

日本循環器学会 第 166 回東海・第 151 回北陸合同地方会

日時：2025 年 10 月 25 日（土）～ 26 日（日）

会場：富山国際会議場
(〒 930-0084 富山県富山市大手町 1 番 2 号)

A 会場：3 階 メインホール
B 会場：2 階 201 + 202
C 会場：2 階 203
D 会場：2 階 204
E 会場：2 階 特別会議室

会長 絹川 弘一郎

富山大学学術研究部医学系 内科学（第二）講座 教授

目 次

交通アクセス	2
会場案内図	3
ご来場の先生方へ	5
発表時間・座長一覧表	8
セミナー・セッション	10
10月25日プログラム	34
10月26日プログラム	59
謝辞	73

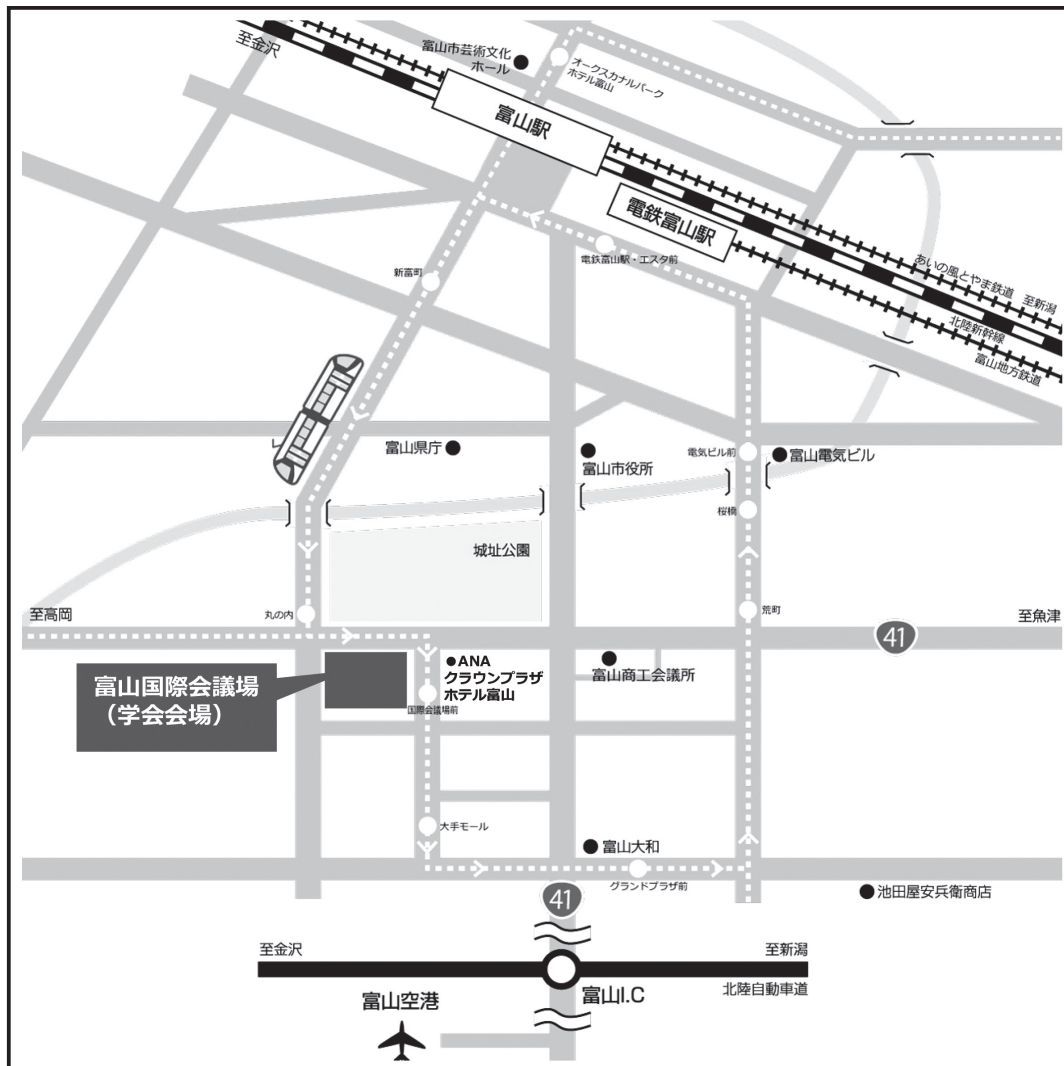
交通アクセス

会場：富山国際会議場

〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号 TEL：076-424-5931（代）

<https://www.ticc.co.jp/>

【交通のご案内】



▼ JR 富山駅より

バス：約 5 分「城址公園前」下車 徒歩 3 分

徒歩：城址大通りを南へ約 15 分

市内電車：約 7 分「国際会議場前」下車

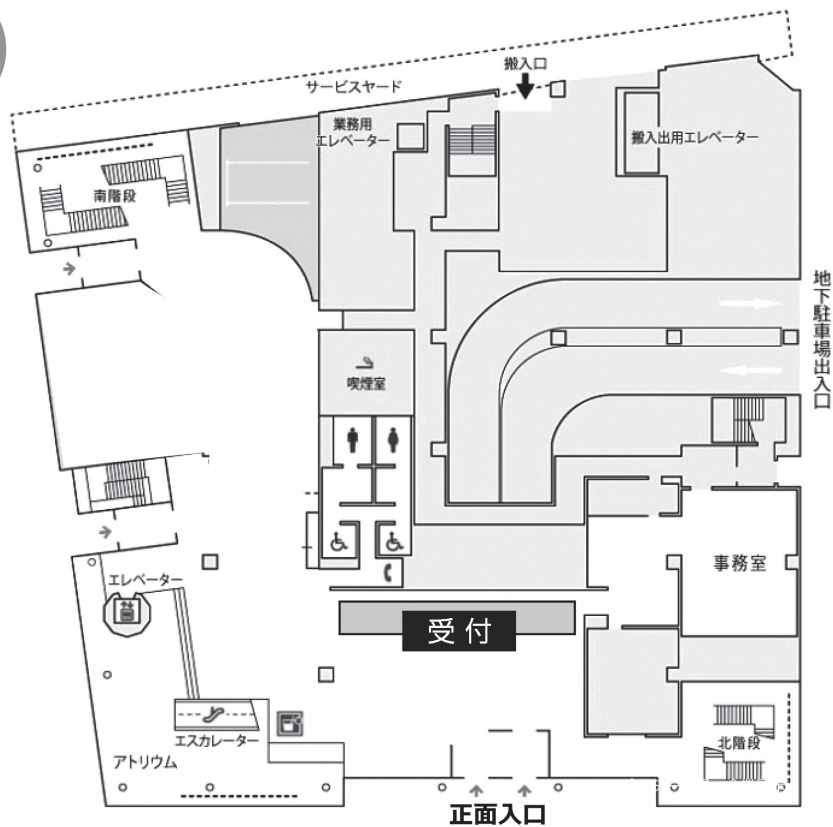
▼ 富山空港より

タクシー：約 20 分

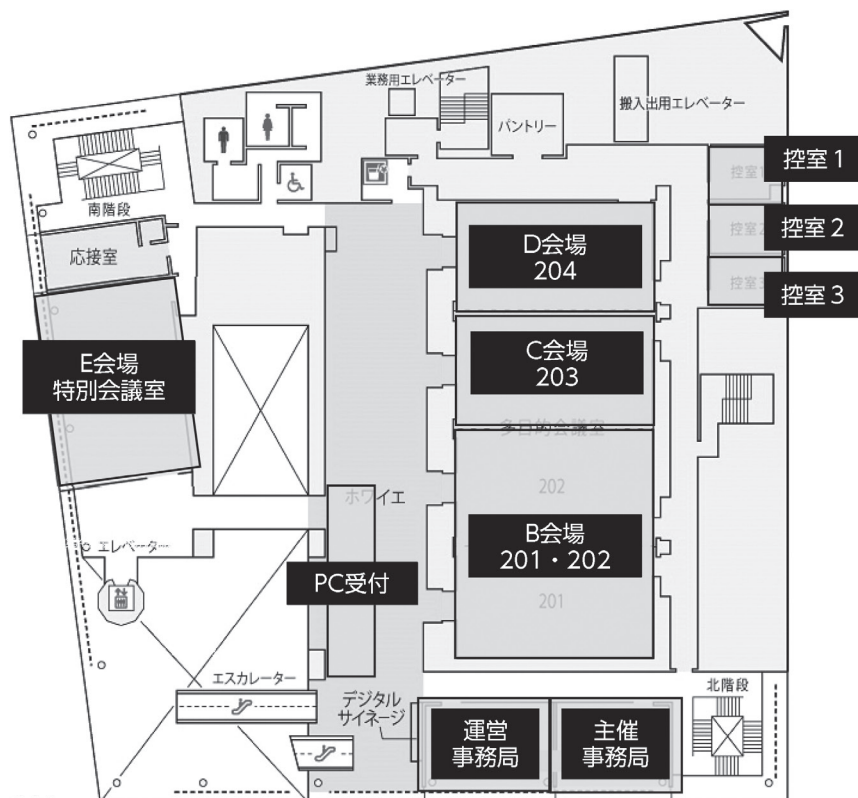
バス：約 25 分 ※「総曲輪（そうがわ）」下車 徒歩 2 分

会場案内図（1階・2階）

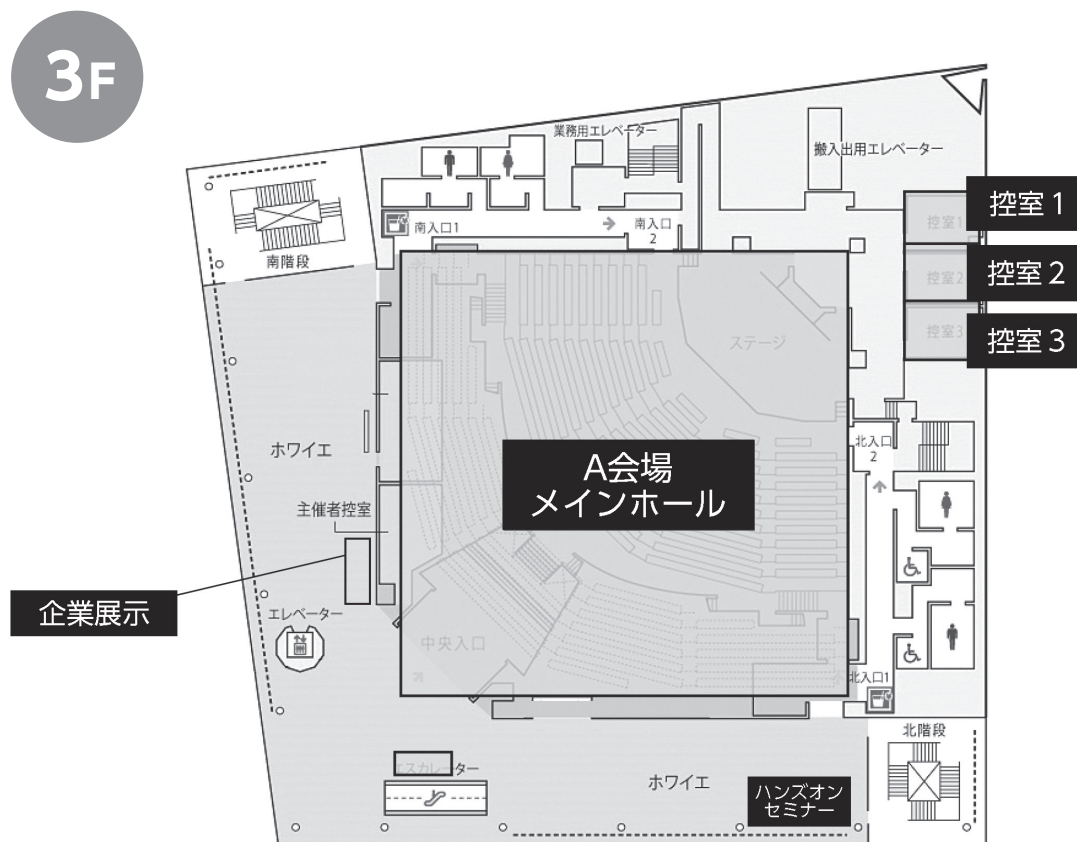
1F



2F



会場案内図（3階）



ご来場の先生方へ

■参加受付

- ・参加者は参加費 医師 3,000 円 コメディカル 1,000 円をお支払いの上、参加証をお受け取りください。研修医・学生の方は無料です。
- ・会場内では必ず参加証を着用してください。
- ・教育セッションおよび日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）のみの参加も参加費をお支払いください。

【受付場所】 富山国際会議場 1 階エントランス

【受付時間】 10 月 25 日（土） 9：15～18：00

10 月 26 日（日） 8：15～11：30

■事前参加登録をされた方へ（ご案内）

- ・事前参加登録期間：2025 年 9 月 17 日（水）正午～10 月 24 日（金）18 時まで
- ・事前参加登録方法は、ホームページの「参加登録」ページをご確認ください。
<https://smartconf.jp/content/166tokail51hokuriku/>
- ・参加登録完了メールにて、参加証・領収書がダウンロードできます。
- ・当日現地へご参加される方は、参加証がネームタグとなりますので、必ずご自身でダウンロード・印刷して会場へ持参してください。
- ・ネームホルダーは会場入り口に準備しております。

■駐車場について

- ・お車でお越しの場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。
- ・駐車場割引サービスはありませんので、駐車料金は各自にてご負担ください。

■開館時間について

- ・富山国際会議場の開館時間は下記の通りです。開館時間より早く入館することは一切できませんので予めご了承ください。

【開館時間】 10 月 25 日（土） 9：00

10 月 26 日（日） 8：00

■座長の先生方へ

- ・座長受付はありません。
- ・ご担当セッションの開始 15 分前までに各会場右手前方の次座長席にお着きください。
- ・進行を一任いたしますので、時間になったらセッションを開始してください。
- ・遅延のないよう時間厳守にご協力をお願いいたします。

■発表の先生方へ

- ・発表 60 分前までを目途に PC 受付（2F ホワイエ）にて、発表ファイルの動作を確認してください。
- ・一般演題は 7 分（発表 5 分、討論 2 分）です。必ず時間内に終わるようにご準備ください。
- ・プログラムの時間割に従い座長により進行されます。発表順、進行等はすべて座長の指示に従ってください。
- ・発表データの受付の後、発表 15 分前までには会場内の次演者席付近にてお待ちください。前の演者が登壇後すぐに「次演者席」にお着きください。
- ・発表はすべて PC 発表（PowerPoint）のみといたします。
- ・発表データは、PowerPoint2019 以降か Office365 で作成したものに限りします。
- ・スライドサイズは 16：9 を推奨しております。
- ・PowerPoint の機能の中にある「発表者ツール」を使用しての発表はできません。発表原稿が必要な方は各自であらかじめご準備ください。
- ・スライドの送りは、舞台上のキーボードまたはマウスにて演者自身で行ってください。

【データ発表の場合】

- ・Windows にて作成された発表データは、作成に使用された PC 以外でも必ず動作確認を行っていただき、USB メモリーでご持参ください。そのほかのメディアでは受付できません。
- ・不測の事態に備え、必ずバックアップ用データもご持参ください。
- ・フォント文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントをご推奨いたします。
【日本語】MS ゴシック・MSP ゴシック・MS 明朝・游明朝・メイリオ
【英 語】Times New Roman・Arial・Arial black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier・New・Georgia
- ・発表データは学術集会終了後、運営事務局で責任をもって消去いたします。

【PC 本体持込みによる発表の場合】

- ・Macintosh で作成したものと動画・音声データを含む場合は、必ずご自身の PC 本体をお持込みください。
- ・会場で用意するプロジェクターへの外部出力ケーブルコネクタの形状は、「HDMI」です。この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。ミニ D-sub15 ピンは基本使用不可となります。持込 PC にて HDMI 端子が無い場合は、変換コネクタをご持参ください。
- ・お持ちいただく PC から外部モニターに正しく出力されるか事前に動作確認を行ってください。
- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

- ・ PC 本体を持ち込まれる場合でも、必ず PC センターで試写確認を行ってください。
PC センターで試写・受付後、PC 本体を会場内オペレーター席にご自身でお持ちください。
- ・ お預かりした PC 本体は、発表終了後、会場内のオペレーター席にて返却いたしますので、速やかにお受け取りください。

■利益相反（conflict of interest : COI）申告について

日本循環器学会では利益相反の申告が必要です。発表される方は、日本循環器学会ホームページ <https://www.j-circ.or.jp/committees/coi/> に掲載されています。

【一般社団法人日本循環器学会「医学系研究の利益相反に関する共通指針」の細則】をご確認いただき、申請見本をダウンロード又は同様式で作製の上、スライドの 1 枚目でのご呈示をお願いいたします。

■ PC 受付

【場所】 富山国際会議場 2 階ホワイエ

【日時】 10 月 25 日（土） 9：15～18：00

10 月 26 日（日） 8：15～11：30

- ・ 発表予定時刻の 60 分前を目途に PC センターにて、発表データの試写・受付を行ってください。混み合う場合がありますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ・ 発表当日以外でも発表データの受付は可能です。
- ・ PC センターでデータの修正はできませんのでご注意ください。

■研修単位登録について

- ・ 地方会出席による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（5 単位）の登録事務は、総合案内（1F 参加登録付近）にて行われます。
- ・ 教育セッション参加による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（3 単位）の登録は、A 会場（3 階メインホール）前にて行われます。
- ・ 日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）参加による日本循環器学会専門医認定更新研修必須単位（2 単位）の登録は、E 会場（2F 特別会議室）前にて行われます。

【単位登録の受付場所と時間】

単位の内容	単位数	受付場所	受付・登録時間	
地方会出席	5 単位	総合案内 （1F エントランス）	10 月 25 日（土）	9：30～17：10
			10 月 26 日（日）	8：15～12：00
教育セッション	3 単位	A 会場前 （3F メインホール）	10 月 25 日（土）	16：45～18：15
DVD セッション	2 単位	E 会場前 （2F 特別会議室）	10 月 25 日（土）	9：30～11：30
				12：40～14：40

■学生・初期研修医セッション・コメディカルセッションについて

- ・ 学生・初期研修医セッション・コメディカルセッションでは、各セッションごとに座長2名により、最優秀賞を選出し、表彰式（A会場：10月25日（土）15:15～15:30 予定）で表彰します。また、学生・初期研修医セッションで最優秀賞に選出された演題は、指導医の方も表彰します。

■和文抄録について

◆演題抄録の Circulation Journal Supplement への掲載

- ・ 全ての演題抄録は Circulation Journal Supplement に掲載します。
- ・ Circulation Journal Supplement については、抄録の著者による校正は致しませんので予めご了承ください。訂正等がある場合は、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

発表時間・座長一覧表

10月25日(土)

	A会場 3階 メインホール	B会場 2階 201 + 202	C会場 2階 203	D会場 2階 204	E会場 2階 特別会議室
9:00					
9:30					
10:00	開会式 9:55-10:51 若手・研修医セッション1 若手1～若手8 座長：坂本 有 片岡 直也	9:55-10:58 若手・研修医セッション2 若手9～若手17 座長：池田 裕之 中垣内昌樹	9:55-10:58 若手・研修医セッション3 若手18～若手26 座長：羽羽 勘一 中村 牧子	9:55-10:58 コメディカルセッション No.1～No.9 座長：藤田 航 今村 輝彦	10:00-12:00 医療安全・倫理 (DVD セッション)
10:30					
11:00	10:55-11:51 若手・研修医セッション4 若手27～若手34 座長：山口 順也 上野 博志	11:05-11:47 B-1：不整脈1 No.1～6 座長：加藤 武史 内田 圭祐	11:05-11:47 C-1：心不全1 No.7～12 座長：藤野 陽 中村 牧子	11:05-11:40 D-1：不整脈2 No.13～17 座長：今村 輝彦 林 太郎	
11:30					
12:00	12:05-12:55 ランチョンセミナー1 共催：第一三共株式会社	12:05-12:55 ランチョンセミナー2 共催：日本ベーリンガー インゲルハイム株式会社	12:05-12:55 ランチョンセミナー3 共催：日本メドトロニック 株式会社	12:05-12:55 ランチョンセミナー4 共催：Alnylam Japan 株式会社	12:05-12:55 ランチョンセミナー5 共催：バイエル薬品株式会社
12:30					
13:00					
13:30	13:05-14:35 2025 年度 AHA 国際交流助成セッション	13:05-14:35 基礎研究セミナー 座長：加藤 勝洋 片岡 直也	13:10-14:00 スポンサーセミナー1 共催：ジョンソン・エンド・ ジョンソン メドテック	13:05-13:47 D-2：心不全2 No.18～23 座長：向井健太郎 能登 貴久	13:10-15:10 医療安全・倫理 (DVD セッション)
14:00				13:55-14:37 D-3：心不全3 No.24～29 座長：長谷川奏恵 山本里緒奈	
14:30			14:20-15:10 スポンサーセミナー2 共催：小野薬品工業株式会社 / アストラゼネカ株式会社		
15:00		14:38-15:34 B-2：不整脈3 No.30～37 座長：辻 幸臣 山口 由明		14:50-15:30 スポンサーセミナー4 共催：株式会社カネカ メディックス	
15:30	15:15-15:30 表彰式 (特設セッション、コメディカルセッション)				
16:00	15:35-16:17 A-1：心不全4 No.38～43 座長：今村 輝彦 赤尾 幸祐	15:40-16:10 コーヒーブレイクセミナー1 共催：大塚製薬株式会社	15:40-16:10 コーヒーブレイクセミナー2 共催：ニプロ株式会社	15:40-16:10 コーヒーブレイクセミナー3 共催：ノボルディスクファーマ株式会社	15:40-16:10 コーヒーブレイクセミナー4 共催：ファイザー株式会社
16:30	16:20-17:02 A-2：不整脈4 No.44～49 座長：玉 直人 柳澤 哲	16:20-17:09 B-3：虚血性心疾患1 No.50～56 座長：牛島 龍一 林 太郎	16:20-17:10 スポンサーセミナー3 共催：エドワーズライフ サイエンス合同会社	16:20-17:09 D-4：弁膜症 No.57～63 座長：大原 一将 田中 修平	16:20-17:09 E-1：心臓・腫瘍 No.64～70 座長：丸山美知郎 向井 明
17:00					
17:30	17:15-18:45 教育セッション 座長：絹川弘一郎 演者：茅田 浩 上野 博志 瀬尾 由広 前川裕一郎				
18:00					
18:30					
19:00					

10月26日(日)

	A会場 3階 メインホール	B会場 2階 201 + 202	C会場 2階 203	D会場 2階 204	E会場 2階 特別会議室
8:00					
8:30					
9:00	8:30-9:19 A-3：虚血性心疾患 2 No. 71 ~ 77 座長：田中 哲人 諏訪賢一郎	8:30-9:19 B-4：先天性 No. 78 ~ 84 座長：廣野 恵一 伊吹圭二郎	8:30-9:19 C-2：大動脈・末梢血管 No. 85 ~ 91 座長：茶谷 健一 傍島 光男	8:30-9:19 D-5：肺循環 No. 92 ~ 98 座長：五天 千明 牛島 龍一	8:30-9:19 E-2：虚血性心疾患 3 No. 99 ~ 105 座長：平瀬 裕章 小野田 寛
9:30		9:30-10:00 モーニングセミナー 1 共催：アレクシオンファーマ 合同会社	9:30-10:00 モーニングセミナー 2 共催：プリストル・マイヤーズスクイブ 株式会社/ファイザー株式会社	9:30-10:00 モーニングセミナー 3 共催：グラクソ・スミス クライン株式会社	9:30-10:20 モーニングセミナー 4 共催：アボットメディカル ジャパン合同会社
10:00					
10:30	10:30-12:00 ACHD セミナー 座長：櫻井 一 三谷 義英	10:30-12:00 災害セッション 座長：天野 哲也 前川裕一郎	10:30-11:12 C-3：不整脈 5 No. 106 ~ 111 座長：内藤 千裕 山本里緒奈	10:30-11:12 D-6：心不全 5 No. 112 ~ 117 座長：今村 輝彦 飛弾 結樹	10:30-11:05 E-3：不整脈 6 No. 118 ~ 122 座長：牛島 龍一 野本 裕右
11:00			11:15-11:57 C-4：不整脈 7 No. 123 ~ 128 座長：藤岡 央 野本 裕右	11:15-11:57 D-7：心不全 6 No. 129 ~ 134 座長：河合 秀樹 福田 信之	11:15-11:57 E-4：心内膜炎 No. 135 ~ 140 座長：三好真智子 泉田 俊秀
11:30					
12:00	閉会式				
12:30					
13:00					

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会 ランチョンセミナー1

会 場

富山国際会議場 A会場（メインホール）
〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号

2025年

10月25日(土)

12:05～12:55

座 長

福井大学医学部 病態制御医学講座 循環器内科学

教授 **多田 浩** 先生

「2024年版JCS/JHRS ガイドラインのポイント
～薬物療法・非薬物療法～」

演 者

国立循環器病研究センター
副院長 兼 心臓血管内科部門長 兼 不整脈センター長

草野 研吾 先生

当日は、ご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。ご記帳いただきましたご施設名、ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただいております。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催

日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会



第一三共株式会社

現地開催

日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会 ランチョンセミナー2

『 新しい心不全治療戦略における SGLT2阻害薬の立ち位置 』

日時

2025年 10月25日 [土] 12:05～12:55

会場

富山国際会議場 B会場(2F 201・202)
〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号

座長

室原 豊明 先生

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授

演者

今村 輝彦 先生

富山大学学術研究部医学系内科学（第二）講座 准教授

共催 | 日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

講演会の情報をソーシャルメディア等に投稿することはご遠慮ください。



2025年9月作成 

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会

ランチョンセミナー 3

日時:**2025/10/25(土)**

12:05～12:55

会場:**C会場**

(富山国際会議場 2F 203)

座長：**古莊 浩司** 先生

(石川県立中央病院 循環器内科 診療部長)

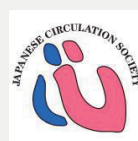
『**症例に学ぶ**

MicraとCRTの選び方・使い方』

演者：**片岡 直也** 先生

(富山大学学術研究部医学系 内科学（第二）助教)

共催：日本循環器学会 東海北陸合同地方会
日本メドトロニック株式会社



Medtronic

© 2021 Medtronic. Medtronic、メドトロニック及びMedtronicロゴマークは、Medtronicの商標です。
2022-0029

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会
ランチョンセミナー 4

siRNAが拓くATTR-CMの未来 ー 病態理解に基づく 新たな治療コンセプトー

2025年10月25日(土)
12:05～12:55

D会場 富山国際会議場 2F 204
(〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号)

座長

絹川 弘一郎 先生

富山大学 学術研究部医学系 内科学第二 教授

演者

奥村 貴裕 先生

名古屋大学大学院医学系研究科

先進循環器治療学 特任准教授

共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会/Alnylam Japan株式会社

© 2025 Alnylam Japan K.K. All rights reserved.

2025年9月作成
AMV-JPN-01630



日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会 ランチョンセミナー5

日時

2025年10月25日(土)12:05~12:55

会場

富山国際会議場 E会場(特別会議室)
〒930-0084 富山県富山市大手町1-2

PROGRAM

座長

若狭 稔 先生 金沢医科大学 循環器内科学 准教授

「ぶっちゃけベルイシグアトって使ってます？」

演者

後藤 礼司 先生 愛知医科大学 循環器内科学 講師

* 本セミナーのご参加にあたり、弊社による旅費の負担はできません事をご了承ください

共催: 日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会
バイエル薬品株式会社

PP-VER-JP-1545-24-12

MTG25-00392350-20250930

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会
スポンサーセミナー1 (SS-1)

DanGer Shock 試験後の戦略 ～Impellaの役割と可能性～

10/25 2025 SAT 13:10-14:00
富山国際会議場
C会場 (203)

座長

絹川 弘一郎 先生 富山大学 第二内科

演者

**DanGer Shock試験とそのインパクト
～長期予後も含めて～**

村松 崇 先生 藤田医科大学 循環器内科

**市中病院における心原性Shock治療のリアル
～escalation治療の可能性～**

山口 尚悟 先生 安城更生病院 循環器内科

共催：日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方
ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック

**Johnson&Johnson
MedTech**

Heart Recovery

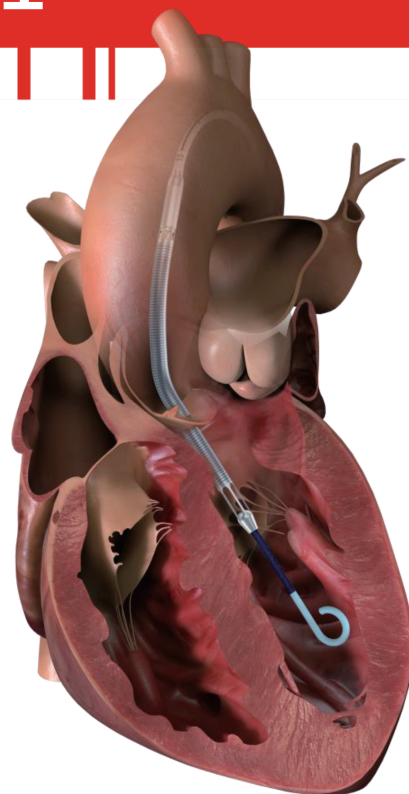
販売名: IMPELLA 補助循環用ポンプカテーテル
承認番号: 22800BZ100032000

販売名: IMPELLA 5.5 補助循環用ポンプカテーテル
承認番号: 30300BZ100040000

販売名: IMPELLA 制御装置
承認番号: 22800BZ100031000

ABIOMED, IMPELLA 2.5, IMPELLA CP, IMPELLA 5.0, IMPELLA 5.5は ABIOMED, Inc. の登録商標です

IMP-6944v3



日本循環器学会
第166回東海・第151回北陸合同地方会
スポンサーセミナー2
2025年10月25日(土) 14:20~15:10

会場：富山国際会議場 C会場(2階 203) (富山県富山市大手町1-2)

新しい心不全診療ガイドラインを
実臨床に活かすには？
-SGLT2阻害薬の推奨を含めて-

【座長】金沢大学医薬保健研究域 医学系 循環器内科学 教授

高村 雅之 先生

【演者】富山大学学術研究部医学系 内科学(第二)教授

絹川 弘一郎 先生

共催：日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会
小野薬品工業株式会社 アストラゼネカ株式会社

日本循環器学会
第166回東海・第151回北陸合同地方会
スポンサーセミナー4

日時

2025年 10月25日(土)
14:50 ~ 15:30

会場

D会場 富山国際会議場2階204

座長

富山大学附属病院 第二内科
傍島 光男 先生

演者

金沢医科大学病院 心血管カテーテル治療科
土谷 武嗣 先生

『LEAD治療の現状』

共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会
株式会社カネカメディックス

日本循環器学会
第166回東海・第151回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー 1



血行動態をデザインする心不全治療：
トルバプタンへの期待

座長

絹川 弘一郎 先生 富山大学 学術研究部医学系内科学(第二) 教授

演者

瀬尾 由広 先生 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授

日時

2025年10月25日(土) 15:40～16:10

会場

富山国際会議場 B会場 (201・202)
(〒930-0084 富山県富山市大手町1番2号)

共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会
大塚製薬株式会社



日本循環器学会第**166**回東海・第**151**回北陸合同地方会
コーヒーストレイクセミナー**2**

日時

2025年**10**月**25**日 **土** 15:40~16:10

会場

C会場 富山国際会議場 2F 203

重症心不全治療の今

座長

築瀬 正伸 先生

藤田医科大学医学部 循環器内科学 重症心不全分野 教授

演者

波多野 将 先生

東京大学医学部附属病院 高度心不全治療センター センター長

- 共催セミナーは、事前予約制ではありません。
- 共催セミナーは、聴講券の配布はございません。

共催

日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会/
ニプロ株式会社

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会 コーヒースブレイクセミナー3

日時

2025年10月25日(土)15:40～16:10

会場

富山国際会議場 D会場 2階「204」
富山県富山市大手町1番2号

Program

『循環内科医からみた糖尿病治療薬 ～セマグルチドの新たな可能性～』

座長

薄井 莊一郎 先生

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科
循環器内科学研究分野 病院臨床教授

演者

下島 正也 先生

金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科
循環器内科学研究分野 助教

本セミナーの詳細につきましては学会のホームページをご確認ください。



日本循環器学会
第166回東海・第151回北陸合同地方会
コーヒースレイクセミナー4



日時

2025年**10月25日**（土）15:40～16:10

会場

富山国際会議場 E会場（特別会議室）

〒930-0084 富山市大手町1番2号

身近になるとともに変貌しつつある
心アミロイドーシス診療

座長

浜松医科大学 内科学第三講座 教授

前川 裕一郎 先生



演者

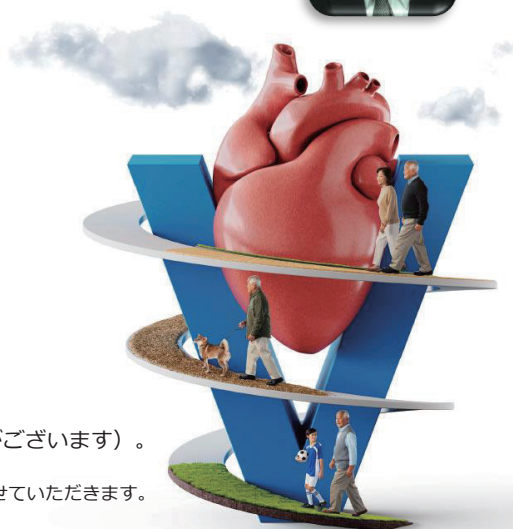
静岡県立総合病院 情報管理部長
兼 循環器内科 医長

本岡 眞琴 先生



※ご参加の皆様には、お菓子・ドリンクをご用意しております（数に限りがございます）。

本セミナーへの参加は、医師・歯科医師、看護師、薬剤師、技師等の医療従事者に限らせていただきます。
参加登録内容に不備、医療従事者と確認出来ない場合、ご退出いただくことがあります。



共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会
ファイザー株式会社

VYN250904C
2025年9月
作成：ファイザー株式会社



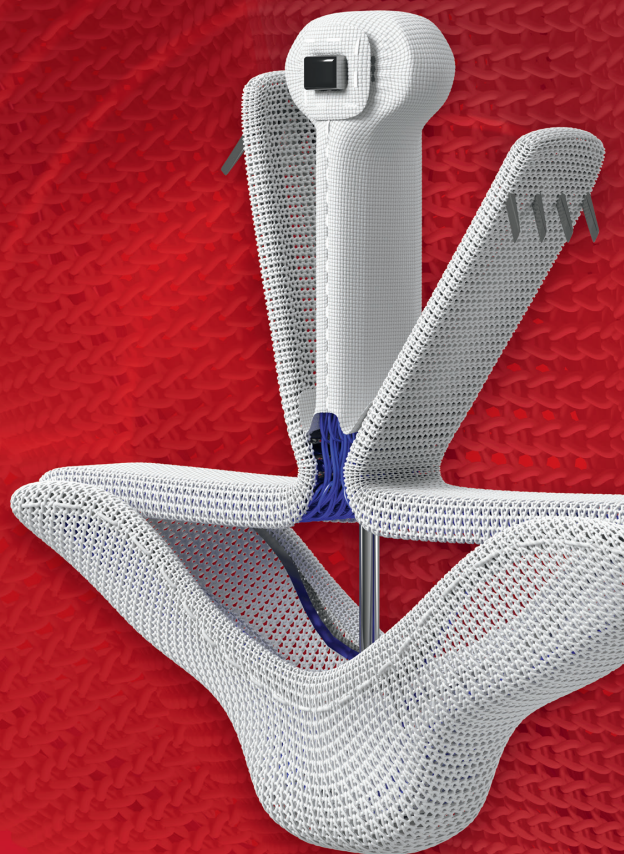
日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会
スポンサーセミナーSS-3

TEER治療最前線

座長 絹川 弘一郎 先生
(富山大学附属病院 教授)

演者 山本 真功 先生
(豊橋ハートセンター 部長)

上野 博志 先生
(富山大学附属病院 講師医局長)



共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会／エドワーズライフサイエンス合同会社

日時

2025年10月25日(土) 16:20～17:10

会場

C会場(富山国際会議場 203)

Edwards、エドワーズ、Edwards Lifesciences、エドワーズライフサイエンス、定型化されたEロゴ、CLASP、PASCAL、Edwards PASCAL、Edwards PASCAL、パスカルおよびPASCAL Precisionは、Edwards Lifesciences Corporation またはその関係会社の商標です。

© 2025 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved.

エドワーズ ライフサイエンス合同会社

本社：東京都新宿区北新宿2丁目21番1号 Tel.03-6895-0301 edwards.com/jp



Edwards

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会
モーニングセミナー 1



日時

2025年10月26日(日) 9:30～10:00

会場

B会場(富山国際会議場 2F 201・202)

心アミロイドーシス 診療update: TTRの視点から

座長

土肥 薫 先生

(三重大学大学院 医学系研究科 循環器・腎臓内科学 教授)

演者

金森 寛充 先生

(岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 准教授)



共催 日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会 アレクシオンファーマ合同会社

日本循環器学会
第166回東海・第151回北陸合同地方会
モーニングセミナー2

2025年10月26日（日） 9:30-10:00

会場：富山国際会議場 2階 C会場（203）



座長

井澤 英夫 先生

藤田医科大学 循環器内科 教授



演者

北田 修一 先生

名古屋市立大学 循環器内科 講師

『 肥大型心筋症における
心房細動のマネジメント 』

共催

日本循環器学会 第166回東海・第151回北陸合同地方会
アリスト・マイアーズスクイブ株式会社 / ファイザー株式会社

日本循環器学会第166回東海・
第151回北陸合同地方会
モーニングセミナー3



日時：2025年10月26日(日) 9:30～10:00

会場：D会場(2F 204)
(富山国際会議場)

心不全患者にセルフケアメンテナンスを
どう指導していますか？
～感染予防とワクチン接種の重要性～

座長
Keynote
Speech

絹川 弘一郎 先生

富山大学医学部
内科学第二（循環器内科・腎高血圧内科）

演者

大西 勝也 先生

大西内科ハートクリニック

本セミナーは医学教育を目的として開催され、特定の製品のプロモーション要素は含まれません。

共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会／グラクソ・スミスクライン株式会社

資料番号：NX-JP-RSA-BROC-250002 2025年9月作成



日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会

モーニングセミナー4

日時 2025年10月26日(日) 9:30-10:20

場所 E会場 (富山国際会議場2F 特別会議室)

座長 天野 哲也 先生(愛知医科大学)

演者 上野 博志 先生(富山大学)

重症MRを伴った心不全の治療戦略

近藤 徹 先生(名古屋大学)

**最近の治療戦略に基づく重症心不全患者の
治療介入タイミングと医療連携の最適化**

共催：日本循環器学会第166回東海・第151回北陸合同地方会 / アボットメディカルジャパン合同会社
©2025 Abbott. All rights reserved.


Abbott

令和7年度（2025年）AHA 国際交流助成セッション

日 時：2025年10月25日（土）13：05～14：35（90分）

会 場：A会場（富山国際会議場 3階メインホール）

※口頭発表（英語）5分＋質疑2分

1. こばやし そういちろう 小林 壮一郎（三重大学医学部附属病院 循環器内科）
Impact of Low Body Weight on Long-term Outcomes in Patients with Venous Thromboembolism:
Insights from the COMMAND VTE Registry-2
2. う の けん た 宇野 拳太（三重大学医学部）
Differential Pathophysiological Mechanism of Exercise Intolerance in Non-Obese Versus Obese Patients with Heart Failure and Preserved Ejection Fraction
3. うちだ のり や 内田 典哉（藤田医科大学病院）
Motion-Corrected Coronary CT Angiography in Patients with Atrial Fibrillation:
A Segment Based Image Quality Assessment
4. あじえい れい もん ど ら ぶ れ す Adjei Raymond Lovelace（三重大学大学院医学系研究科 分子生理学）
Primary cilia is essential for the pathogenesis of obesity-related kidney disease
5. かやま きよ み 香山 京美（名古屋市立大学 循環器内科）
Short-term Prognostic Value of Early Renal Microcirculatory Assessment Using Superb Microvascular Imaging in Acute Decompensated Heart Failure: A Prospective Study
6. や が さ き ひろ と 矢ヶ崎 裕人（岐阜県総合医療センター）
Temporal Changes in High-Sensitivity C-Reactive Protein and Atherosclerotic Cardiovascular Disease in African Americans: The Jackson Heart Study
7. すずき たかのり 鈴木 孝典（藤田医科大学 小児科）
Machine Learning-based Mortality Prediction for Pediatric Fulminant Myocarditis Using Cytokine Profiles

基礎研究セミナー

日 時：2025 年 10 月 25 日（土）13：05～14：35（90 分）

会 場：B 会場（富山国際会議場 2 階 201 + 202）

座長：加藤 勝洋（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）
片岡 直也（富山大学学術研究部医学系 内科学（第二））

演者：

- 1) 山川 大史（三重大学大学院医学系研究科分子生理学分野）
「線維芽・脂肪前駆細胞の細胞分化制御～心疾患への応用～」
- 2) 加藤 勝洋（名古屋大学医学部附属病院 循環器内科）
「国産慢性心不全治療薬開発を目指した研究」
- 3) 井上 己音（金沢大学 循環器内科）
「若手臨床医のための研究“失敗”学入門」
- 4) 内田 圭祐（富山大学附属病院 第二内科）
「心房細動アブレーション後の遠隔期再発とミトコンドリアオートファジーとの関係性」

教育セッション

日 時：2025 年 10 月 25 日（土）17：15～18：45（90 分）

会 場：A 会場（富山国際会議場 3 階メインホール）

テーマ：「循環器疾患最新の治療」

座長：絹川弘一郎（富山大学学術研究部医学系内科学（第二））

演者：

- 1) 埴田 浩（福井大学医学部循環器内科学）
「不整脈の非薬物療法：現状と展望」
- 2) 上野 博志（富山大学附属病院 循環器センター）
「構造的な疾患（SHD）に対するカテーテル治療」
- 3) 瀬尾 由広（名古屋市立大学 循環器内科）
「心エコーによる左室拡張不全の診断について」
- 4) 前川 裕一郎（国立大学法人浜松医科大学内科学第三講座）
「閉塞性肥大型心筋症の治療 ～過去、現在、未来～」

ACHD セミナー

日 時：2025 年 10 月 26 日（日）10：30～12：00（90 分）

会 場：A 会場（富山国際会議場 3 階メインホール）

座長：櫻井 一（名古屋大学心臓外科）

三谷 義英（三重大学医学部附属病院 周産母子センター）

演者：

1）桜井 勇明（名古屋市立大学病院循環器内科学教室）

「完全大血管転位症に対する Senning 術後に発症した上室性頻拍のカテーテルアブレーションー当院の症例を振り返るー」

2）山本 哲也（岐阜県総合医療センター 小児循環器内科・成人先天性心疾患診療科）

「当センターにおける ACHD 患者の不整脈治療における取り組み」

3）芳本 潤（静岡県立こども病院 不整脈内科）

「成人先天性心疾患に対するカテーテルアブレーション
静岡におけるこども病院の果たす役割と今後の課題」

4）香川 芳彦（三重大学医学部附属病院 循環器内科）

「当院における先天性心疾患不整脈治療の実情と取り組み」

5）片岡 直也（富山大学学術研究部医学系 内科学（第二））

「成人先天性心疾患と不整脈～非薬物治療の実際～」

災害セッション

日 時：2025 年 10 月 26 日（日）10：30～12：00（90 分）

会 場：B 会場（富山国際会議場 2 階 201 + 202）

座長：天野 哲也（愛知医科大学）

前川裕一郎（国立大学法人浜松医科大学内科学第三講座）

演者：

1）高村 雅之（金沢大学 循環器内科）

能登半島地震における循環器内科としての災害対策

～慢性期の反省も踏まえて～

2）土井 智章（富山大学学術研究部医学系 医学部 救急医学講座）

有事だけが災害医療ではない!?

～平時から考える災害医療～

プログラム

お断り：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

10月25日(土)

A会場

〔学生・初期研修医セッション1〕 若手-1～若手-8 9:55～10:51

座長：富山県済生会高岡病院 坂本 有
富山大学第二内科 片岡 直也

若手-1. ElectricalStorm に対する準緊急アブレーションが早期退院に寄与した急性心筋梗塞の一例

富山大学医学部医学科¹⁾

富山大学附属病院 第二内科²⁾

○ 川村雄一郎¹⁾ 片岡 直也²⁾ 野本 裕右²⁾ 内田 圭祐²⁾ 今村 輝彦²⁾
絹川弘一郎²⁾

若手-2. 左房前壁 localized から peri-mitralflutter に移行した AT に対して peakfrequencymap が有用であった一症例

藤田医科大学 医学部5年¹⁾

藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科²⁾

藤田医科大学病院 循環器内科³⁾

○ 竹内 陸人¹⁾ 祖父江嘉洋²⁾ 村田 圭祐²⁾ 荒木 徹²⁾ 宮崎 茜²⁾
伊藤 丈浩²⁾ 良永 真隆²⁾ 藤原 稚也²⁾ 渡邊 英一²⁾ 井澤 英夫³⁾

若手-3. 心室頻拍の二次予防として TV-ICD から WCD を経て EV-ICD に切り替えた肥大型心筋症の一例

福井大学 臨床教育研修センター¹⁾

福井大学 循環器内科²⁾

○ 小野 百葉¹⁾ 玉 直人²⁾ 辻 俊比古²⁾ 荒木 柚衣²⁾ 坂東 佑治²⁾
飯田 学司²⁾ 山田 彬弘²⁾ 野村 量平²⁾ 片岡 達宏²⁾ 清水 智弘²⁾
向井 萌²⁾ 三好真智子²⁾ 佐藤 裕介²⁾ 山口 順也²⁾ 長谷川奏恵²⁾
池田 裕之²⁾ 石田健太郎²⁾ 宇隨 弘泰²⁾ 茅田 浩²⁾

若手-4. 開心術に際して左心耳閉鎖デバイス摘出を施行した一例

富山大学 医学部外科学（呼吸・循環・総合外科）¹⁾

富山大学 医学部内科学（第二）²⁾

○ 山村 知子¹⁾ 名倉 里織¹⁾ 不破 光策¹⁾ 横山 茂樹¹⁾ 土居 寿男¹⁾
田中 修平²⁾ 福田 信之²⁾ 上野 博志²⁾ 芳村 直樹¹⁾

若手 -5. 心房細動アブレーション後、2 週間目に増悪した latetamponade の 1 例

伊勢赤十字病院

○ 磯部 将彰 坂部 茂俊 前野 健一 高村 武志 刀根 克之
中村 憲二 坂口慎太郎 山岸歩空人 赤塚 達也 江藤 瑞
世古 哲哉

若手 -6. アブレーション術中の心タンポナーデに対し心膜穿刺を行ったが、左冠動脈を損傷し開胸手術を要した一例

医療法人徳洲会名古屋徳洲会総合病院 循環器内科

○ 石川 雅 石黒 宣夫 福壽 真実 船坂 哲平 森 武士
金城真喜人 田中 昭光 安藤みゆき 加藤 千雄

若手 -7. 重症心不全急性期に IMPELLA 管理下で PCI およびアブレーションを施行し救命しえた症例

大垣市民病院 循環器内科

○ 清水 勇哉 田中 雄己 森田 康弘 神崎 泰範 渡邊 直樹
吉岡 直輝 柴田 直紀 荒尾 嘉人 下條 一樹 唐澤 星人
中川 雄太 川崎 雄輝 阪井 博哉 吉江 達希 太田 剛史
大橋 佑輔 間宮 章 森島 逸郎

若手 -8. 3D スペックルトラッキング心エコーで可視化した心臓再同期療法の効果
～左脚ブロック心不全の一例～

名古屋市立大学医学部医学科¹⁾

名古屋市立大学 循環器内科²⁾

○ 鈴木智央里¹⁾ 山邊小百合²⁾ 森 賢人²⁾ 桜井 勇明²⁾ 鶴田 芳朗²⁾
河田 侑²⁾ 溝口 達也²⁾ 横井 雅史²⁾ 伊藤 剛²⁾ 北田 修一²⁾
後藤 利彦²⁾ 瀬尾 由広²⁾

B 会場

〔学生・初期研修医セッション 2〕 若手 -9 ～若手 -17 9 : 55 ～ 10 : 58

座長：福井大学医学部附属病院循環器内科 池田 裕之
富山大学附属病院 第二内科 中垣内昌樹

若手 -9. 病理解剖で診断し得た、冠動静脈血管腫からの出血による心タンポナーデの一例

公立能登総合病院 循環器内科

○ 塩村 来太 八重樫貴紀 山上 幹 中野 学

若手 -10. B 細胞リンパ腫の心室中隔転移に伴い、心肺停止に至った症例

名古屋掖済会病院 臨床研修センター¹⁾

名古屋掖済会病院 循環器内科²⁾

○ 浅妻 大樹¹⁾ 鶴見 尚樹²⁾ 森 歩²⁾ 原田 有貴²⁾ 阿部 七海²⁾

佐々木郁磨²⁾ 小嶋 弘毅²⁾ 津田 卓真²⁾ 伊藤 正則²⁾ 青山 盛彦²⁾

谷村 大輔²⁾ 加藤 俊明²⁾

若手 -11. ヘパリンアレルギーを有する中枢型下肢深部静脈血栓症合併妊娠に対してアピキサバンを使用した 1 例

三重県立総合医療センター 循環器内科

○ 渡辺 理央 谷垣内佑典 西田 圭吾 山田 啓太 林 恒賢
加藤 誉史 増田 純

若手 -12. 両側下肢虚血で発症した急性大動脈解離に心尖部送血で Bentall および部分弓部置換を行った一例

金沢医科大学病院 臨床研修センター¹⁾

金沢医科大学病院 心臓血管外科²⁾

○ 阿部 知果¹⁾ 白川 昂哉²⁾ 宮澤 攻²⁾ 宮澤 友貴²⁾ 坂本 大輔²⁾

永吉 靖弘²⁾ 高野 環²⁾ 金 了資²⁾

若手 -13. TBX4 の遺伝学的異常が判明した家族性肺動脈性肺高血圧症の一例

名古屋大学医学部医学科¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学²⁾

○ 井上 結貴¹⁾ 足立 史郎²⁾ 友岡 健²⁾ 杉山 智美²⁾ 廣瀬 未来²⁾

中野 嘉久²⁾ 室原 豊明²⁾

若手-14. IgG4 関連疾患を背景とした肺高血圧症の一例

桑名市総合医療センター 循環器内科

○ 石須 有哲 佐藤 圭 辻 祐樹 堀 智裕 前川 瑛亮
柳澤 将史 糟谷 彰悟 岡島 春花 今井 裕一 大村 崇
山田 典一

若手-15. 経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI) 後左室流出路狭窄顕在化した一例

富山大学附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾

富山大学附属病院 第二内科²⁾

○ 野崎 大智¹⁾ 上野 陽平²⁾ 赤尾 幸祐²⁾ 飛弾 結樹²⁾ 上野 博志²⁾
絹川弘一郎²⁾

若手-16. プレッシャーワイヤーを用いて冠動脈鎖骨下動脈盗血症候群による心筋虚血の解除を確認した一例

桑名市総合医療センター 循環器内科

○ 高木 大介 糟谷 彰悟 辻 祐樹 堀 智裕 前川 瑛亮
柳澤 将史 岡島 春花 今井 裕一 佐藤 圭 大村 崇
山田 典一

若手-17. 心嚢穿刺を契機に悪性リンパ腫の確定診断に至った 2 例

金沢市立病院 循環器内科

○ 湯浅 睦基 杉本 寛之 上谷 珠実 村井 久純 小林 大祐
高田 重男

C 会場

〔学生・初期研修医セッション 3〕 若手 -18 ～若手 -26 9:55 ～ 10:58

座長：富山県立中央病院 循環器内科 音羽 勘一
富山大学附属病院第二内科 中村 牧子

若手-18. マルチモダリティ画像診断によって評価した Left/Main Coronary Artery Atresia の一例

愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院 循環器内科

○ 山田 晃裕 尾崎 祐太 加藤 大暉 古川 哲司 伊藤 俊輔
揚妻 大地 岩出 和馬 松本 大輝 岡本 峻幸 岡島 嵩
山口 尚悟 光田 貴行 石川 真司 植村 祐介 竹本 憲二
度会 正人

若手-19. 詳細な病歴聴取で判明した、Dressler 症候群の一例

名古屋徳洲会総合病院 循環器内科

○ 壁谷 建人 石黒 宣夫 福壽 真実 船坂 哲平 森 武士
金城真喜人 田中 昭光 安藤みゆき 加藤 千雄

若手-20. 左冠動脈主幹部に高度狭窄をきたした高安動脈炎の一例

藤田医科大学 臨床研修センター¹⁾

藤田医科大学病院 循環器内科²⁾

○ 高坂 武志¹⁾ 内田 典哉²⁾ 河合 秀樹²⁾ 石川 正人²⁾ 太田 秀彰²⁾
村松 崇²⁾ 皿井 正義²⁾ 井澤 英夫²⁾

若手-21. 両心室内心尖部血栓が生じた一例

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 佐藤 匠馬 志水 清和 石黒 久昌 谷口 俊雄 梅本 紀夫
澤村 昭典 田代 詳 山内 良太 梶浦 宏紀 棚橋 龍
今枝 竜三 西尾 佳将

若手-22. 巨大な右冠動脈－左室瘻の一例

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 尾関 快 志水 清和 石黒 久昌 谷口 俊雄 梅本 紀夫
澤村 昭典 田代 詳 山内 良太 梶浦 宏紀 棚橋 龍
今枝 竜三 西尾 佳将

若手-23. 心筋梗塞後の左室心筋解離の経過中に再解離が観察された 1 例

名古屋市立大学 臨床研修部¹⁾

名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学²⁾

○ 洪 美怜¹⁾ 植田 隆寛²⁾ 関谷 祐香²⁾ 瀬尾 由広²⁾

若手-24. Osler 病に合併した慢性血栓閉塞性肺高血圧症の 1 例

富山大学附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾

富山大学 第二内科²⁾

○ 杉木 完光¹⁾ 小野田 寛²⁾ 林 太郎²⁾ 飛弾 結樹²⁾ 上野 陽平²⁾

牛島 龍一²⁾ 絹川弘一郎²⁾

若手-25. 閉塞性肥大型心筋症の発作性心房細動に対し、カテーテルアブレーションを施行しマバカムテンを投与した一例

NHO 金沢医療センター 循環器内科

○ 松山 凌 井上 勝 長谷川裕真 新庄 祐介 原田 智也

山本花奈子 加藤千恵子 小見 亘 佐伯 隆広 阪上 学

若手-26. 急性心筋梗塞との鑑別に苦慮した免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎の一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科

○ 尾関 俊亮 吉田 幸彦 鈴木 博彦 小椋 康弘 吉田 路加

平山 賢志 安藤萌名美 渡邊 諒 大石 英生 石川 凌成

祖父江 秀 清水 雄介

A 会場

〔学生・初期研修医セッション 4〕 若手 -27～若手 -34 10:55～11:51

座長：福井大学医学部附属病院 循環器科 山口 順也
富山大学附属病院 第二内科 上野 博志

若手-27. 左室流出路狭窄に伴う高度圧格差による心原性ショックを呈したたこつぼ型心筋症の一例

公立陶生病院 循環器内科

○ 齊藤 弘明 吉田 英司 佐々木大輝 長谷川 遼 松本 惇平
渡会 一輝 酒井佑一郎 十河 祥基 井土 智嗣 新井 健史
坂本 裕資 坂口 輝洋 神原 貴博 長内 宏之 中島 義仁
浅野 博

若手-28. ステロイド治療により僧帽弁閉鎖不全の改善を認めた心サルコイドーシスの一例

蒲郡市民病院

○ 小林 舜 藤田 浩志 伊藤 謙 小野 和臣 石原 慎二
早川 潔

若手-29. 心嚢液貯留と心嚢穿刺を契機とした mid-ventricular 型たこつぼ心筋症の一例

西尾市民病院

○ 青田歩宇人 子安 正純 森 凌雅 安達 健 湯浅 大祐
田中 俊郎

若手-30. 肺高血圧症から早期鑑別し得た肺動脈血管内膜肉腫に対し左肺全摘術及び肺動脈幹パッチ形成術を施行した一例

藤田医科大学 医学部医学科¹⁾

藤田医科大学 循環器内科²⁾

藤田医科大学 呼吸器外科³⁾

藤田医科大学 心臓血管外科⁴⁾

○ 青山 萌花¹⁾ 福井 重文²⁾ 中嶋 千尋²⁾ 服部 円香²⁾ 佐藤 司²⁾
河合 秀樹²⁾ 村松 崇²⁾ 山田 晶²⁾ 菊池 直彦³⁾ 松田 安史³⁾
丹羽 若菜⁴⁾ 秋田 淳年⁴⁾ 阿部 知伸⁴⁾ 星川 康³⁾ 井澤 英夫²⁾

若手-31. 心膜液所見が診断に有用であった IgG4 関連大動脈周囲炎の一例

名古屋市立大学 医学部医学科¹⁾

名古屋市立大学大学院 医学研究科循環器内科学²⁾

○ 中農 七海¹⁾ 林 宏祐²⁾ 河田 侑²⁾ 鶴田 芳朗²⁾ 横井 雅史²⁾
伊藤 剛²⁾ 北田 修一²⁾ 後藤 利彦²⁾ 瀬尾 由広²⁾

若手-32. 心房細動治療がもたらす呼吸安定性の改善：RST（RespiratoryStabilityTime）
を用いた新たな視点

富山大学 第二内科

○ 松本 清か 今村 輝彦 片岡 直也 絹川弘一郎

若手-33. 感染性心内膜炎に急性硬膜下血腫を合併し感染性脳動脈瘤破裂に至った一例

島田市立総合医療センター 総合内科

○ 平尾 彪人 上村 健太 山本 裕人 中村富美子 北橋 力
 葛野 陽一 小夫家和宏 青山 武 金森 範夫

若手-34. 多病態を有した急性心不全の病態解明に dual シンチが有用であった一例

名古屋セントラル病院 研修医¹⁾

春日井市民病院 循環器内科²⁾

○ 金森 樹也¹⁾ 吉田 聡也²⁾

D 会場

〔コメディカルセッション〕 No.1 ～ No.9 9:55 ～ 10:58

座長：金沢医科大学 藤田 航
富山大学第二内科 今村 輝彦

1. HFrEF に合併した PTTM に対し、肺血管拡張薬導入と化学療法により生存退院できた一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科

○ 横井 桃香 大石 英生 鈴木 裕貴 藤岡 聖也 真野悠太郎
石川 凌成 伊林 諒 祖父江 秀 縄野 友明 渡邊 諒
安藤萌名美 平山 賢志 吉田 路加 小椋 康弘 鈴木 博彦
吉田 幸彦

2. 在宅におけるエンド・オブ・ライフケア～心不全末期患者との関わりを通して～ なないろ訪問看護ステーション

○ 小西なつ美 比良 弥生 高島久美子

3. 遺残リードが関与したと考えられる DOO 設定下のペーシング不全の一例

富山大学附属病院 医療機器管理センター¹⁾

富山大学学術研究部医学系 内科学（第二）講座²⁾

富山大学学術研究部医学系 外科学（呼吸・循環・総合外科）講座³⁾

○ 角森 充¹⁾ 片岡 直也²⁾ 名倉 里織³⁾ 今村 輝彦²⁾ 絹川弘一郎²⁾

4. 石川県心不全療養パス手帳を活用した ACP 支援 ～看護師の関わりにより意思表示が可能となった一事例～

金沢大学附属病院 看護部

○ 坂根 寛弥

5. 心不全看護外来はステージ D 心不全患者に対して有効か？

富山大学附属病院 看護部

○ 宮下 大史 小永井なつみ 南 優希 庵 朋美 藤坂 亜希
山口 隆子 今村 輝彦 絹川弘一郎

6. 心房細動カテーテルアブレーションの鎮静鎮痛管理に関するアンケート調査 ー現状把握と NP の役割の検討ー

日本赤十字社富山赤十字病院 麻酔科

○ 若林 妙子 賀来 文治 勝田 省嗣 竹端 恵子

7. 心腔内除細動カテーテルにおける除細動後の心内心電図の回復時間に関する検討

名古屋掖済会病院 臨床工学部¹⁾

名古屋掖済会病院 循環器内科²⁾

○ 三浦 菜那¹⁾ 安田 奈央¹⁾ 土井 厚¹⁾ 森下 雄亮¹⁾ 柴田 師廉¹⁾
鶴見 尚樹²⁾ 加藤 俊昭²⁾

8. 上方経中隔切開による開心術後に複数のマクロリエントリー頻拍を生じた一例

名古屋掖済会病院 臨床工学部¹⁾

名古屋掖済会病院 循環器内科²⁾

○ 安田 奈央¹⁾ 土井 厚¹⁾ 森下 雄亮¹⁾ 柴田 師廉¹⁾ 三浦 菜那¹⁾
鶴見 尚樹²⁾ 加藤 俊昭²⁾

9. 高齢心不全患者における自己管理能力向上を目的とした多職種連携の効果

独立行政法人労働者健康福祉機構富山ろうさい病院 看護部¹⁾

独立行政法人労働者健康福祉機構富山ろうさい病院²⁾

○ 住吉 久代¹⁾ 小浜 和美¹⁾ 室山 輝美¹⁾ 桑原 弘幸²⁾ 藤井 望²⁾

B 会場

〔B-1 不整脈 1〕 No.1 ～ No.6 11:05 ～ 11:47

座長：金沢大学附属病院循環器内科 加藤 武史
富山大学附属病院 第2内科 内田 圭祐

1. ベタネコールが発作性上室性頻拍発症に関与したと考えられた一例

総合大雄会病院 循環器内科¹⁾

愛知医科大学 循環器内科²⁾

○ 後藤 弘樹¹⁾ 海川 和幸¹⁾ 林 隆三¹⁾ 西川 佳典¹⁾ 瀧川 聖矢¹⁾
小川 善之¹⁾ 鈴木 靖司²⁾ 寺沢 彰浩¹⁾

2. Repolarization Time Map による至適通電部位の決定：肥大型心筋症に伴う心室頻拍の2症例

富山大学附属病院 第二内科

○ 内田 圭祐 片岡 直也 野本 裕右 今村 輝彦 絹川弘一郎

3. 左上大静脈遺残を起源とする持続性心房細動に Pulsed Field Ablation を施行した一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 本杉 大 川人 充知 鈴木 陵太 坂本 寛吾 鈴木 雄介
松永 賢樹 大西 芽衣 藤田 英憲 政後 直毅 田中 孝治
小嶋瑛璃子 中川 拓哉 石川 恵理 徳増 芳則 飯田健太郎
影山 茂貴 杉山 博文 村田耕一郎 縄田 隆三 小野寺知哉

4. 後乳頭筋起源のPVCのマッピングにHD Grid Xが有効であった一例

総合大雄会病院 循環器内科¹⁾

愛知医科大学 循環器内科²⁾

○ 後藤 弘樹¹⁾ 海川 和幸¹⁾ 林 隆三¹⁾ 西川 佳典¹⁾ 瀧川 聖矢¹⁾
小川 善之¹⁾ 鈴木 靖司²⁾ 寺沢 彰浩¹⁾

5. 両側大腿静脈血栓症を有する心房粗動に対し経頸静脈アプローチにより心筋焼灼術を施行した一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 本杉 大 川人 充知 鈴木 陵太 坂本 寛吾 鈴木 雄介
松永 賢樹 大西 芽衣 藤田 英憲 政後 直毅 田中 孝治
小嶋瑛璃子 中川 拓哉 石川 恵理 徳増 芳則 飯田健太郎
影山 茂貴 杉山 博文 村田耕一郎 縄田 隆三 小野寺知哉

6. 左室心外膜リードによる両心室ペーシングが有効であった左室形成術後の一例

大垣市民病院 循環器内科¹⁾

大垣市民病院 心臓血管外科²⁾

○ 阪井 博哉¹⁾ 神崎 泰範¹⁾ 山本 暁邦²⁾ 森田 康弘¹⁾ 芦田 真一²⁾
渡邊 直樹¹⁾ 吉岡 直輝¹⁾ 柴田 直紀¹⁾ 荒尾 嘉人¹⁾ 下條 一樹¹⁾
山川 将人²⁾ 田中 雄己¹⁾ 唐澤 星人¹⁾ 中川 雄太¹⁾ 柴原 弘就²⁾
太田 剛史¹⁾ 大橋 佑輔¹⁾ 間宮 章¹⁾ 丸谷 昂生²⁾ 横手 淳²⁾
森島 逸郎¹⁾

C 会場

〔C-1 心不全 1〕 No.7 ～ No.12 11:05 ～ 11:47

座長：金沢大学・保健学系 藤野 陽
富山大学附属病院第二内科 中村 牧子

7. GDMT を実施しリバーズリモデリングを認めた若年発症の拡張型心筋症の 1 例

富山大学附属病院 第二内科

○ 中垣内昌樹 中村 牧子 赤尾 幸祐 飛弾 結樹 今村 輝彦
絹川弘一郎

8. 遺伝性心筋症に対し適切なタイミングで植込型補助人工心臓の装着ができた一例

富山大学附属病院

○ 泉田 俊秀 中村 牧子 中垣内昌樹 横山 茂樹 名倉 里織
土居 寿男 今村 輝彦 絹川弘一郎

9. 心筋生検の再検により病理学的に診断に至ったトランスサイレチン型心アミロイドーシスの一例

厚生連高岡病院

○ 半田 茉莉 藤岡 研佐 藤田 崇志 内山 勝晴 藤本 学

10. VA-ECMO 導入で救命を得たたこつぼ症候群による心原性ショックの 1 例

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 山田 聡 鈴木 慶司 重永 賢吾 安原 梅夫 佐藤 匠
河野美沙子 四ノ宮健太 濱口 侑大 原 裕一 高橋孝太郎
八幡 光彦 堀江佐和子 大杉 昌史 茂木 聡 阪田 純司
竹内 泰代 本岡 眞琴 坂本 裕樹

11. 全身性 AL アミロイドーシスに合併した心不全の治療に難渋した 1 例

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷浜松病院

○ 吉永 薫 齋藤 秀輝 渡邊 哲也 藤城 奈奈 鈴木 利章
後藤 雅之 山口 千之 高見 浩仁 磯村 大地 逸見 隆太
岡田 尚之 杉浦 亮 岡 俊明

12. 好酸球増多に伴う心筋障害を認めた 1 例

金沢医科大学病院 循環器内科

○ 石崎 浩文 藤林 幸輔 藤田 航 若狭 稔 佐伯 泰彦
澤口 潤 上野 英一 高村 敬明 藤岡 央 赤尾 浩慶
土谷 武嗣

D 会場

〔D-1 不整脈 2〕 No.13 ～ No.17 11:05 ～ 11:40

座長：富山大学第二内科 今村 輝彦
富山大学第二内科 林 太郎

13. 心房中隔欠損による右室拡大により、リードレスペースメーカーが右室自由壁に留置された症例

公立西知多総合病院 循環器内科

○ 文字 昭雄 岡本遼太郎 泉本 真孝 早川 誠一 木村 正哉
鈴木 智理 牧野 光恭

14. Ultra-high-density mapping を用いて 3 種類の心房内リエントリー性頻拍を同定したファロー四徴症術後の 1 例

富山県立中央病院 小児科¹⁾

富山県立中央病院 循環器内科²⁾

○ 竹田 義克¹⁾ 藤田 修平¹⁾ 近田 明男²⁾ 丸山美知郎²⁾ 臼田 和生²⁾

15. 容易に誘発される non-clinical AT を治療後に、臨床で認めた fast slow AVNRT が誘発された一例

JA 愛知厚生連海南病院 循環器内科

○ 高橋 健 横井健一郎 岩脇 友哉 石原 嵩 湯口 実咲
伊上 大毅 黒部 将成 荒木 孝 西村 和之 人羅 悠介
山田 崇史 三浦 学

16. Crista terminalis 近傍に帯状の最早期興奮を認めた心房頻拍の一例

小牧市民病院 循環器内科

○ 山口 美緒 村瀬 陽介 小川 恭弘 今井 元 加納 直明
間宮 慶太 池田 知世 山中一裕基 加藤 稔真 川口 健太
東 彬人 山田 博一 横山 翔大 伊藤 彰悟 川口 克廣

17. AVEIR AR 留置に難渋した洞不全症候群の 1 例

小牧市民病院 循環器内科

○ 山中一裕基 村瀬 陽介 小川 恭弘 今井 元 加納 直明
間宮 慶太 池田 知世 加藤 稔真 川口 健太 東 彬人
山口 美緒 山田 博一 横山 翔大 川口 克廣

D 会場

〔D-2 心不全 2〕 No.18 ～ No.23 13:05 ～ 13:47

座長：愛知医科大学病院 循環器内科 向井健太郎
富山県済生会富山病院 循環器内科 能登 貴久

18. 体外設置型 VAD による Bridge-to-Candidacy 戦略が有用であった急性心筋梗塞の 1 例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科¹⁾

名古屋大学医学部附属病院 心臓外科²⁾

○ 長井 伸¹⁾ 近藤 徹¹⁾ 野崎 飛鳥¹⁾ 黒田 真之¹⁾ 水野 智章¹⁾
黒川 英輝¹⁾ 米山将太郎¹⁾ 伊藤 亮太¹⁾ 風間 信吾¹⁾ 平岩 宏章¹⁾
森本 竜太¹⁾ 植村 友稔²⁾ 林 泰成²⁾ 吉住 朋²⁾ 六鹿 雅登²⁾
室原 豊明¹⁾

19. 乳癌治療に伴う癌治療関連心機能障害 (CTRCD) に対し補助循環を含む集学的治療で救命し得た一例

浜松医科大学医学部附属病院

○ 安瀬 翼 佐藤 照盛 海野 響子 水野 雄介 坂本 篤志
諏訪賢一郎 大谷 速人 前川裕一郎

20. 当院における経皮的僧帽弁接合不全修復術後の心臓リハビリテーション介入効果の検討

静岡県立総合病院 循環器内科

○ 河野美沙子 竹内 泰代 山田 聡 鈴木 慶司 重永 賢吾
安原 梅夫 佐藤 匠 四ノ宮健太 濱口 侑大 原 裕一
高橋孝太郎 八幡 光彦 堀江佐和子 大杉 昌史 茂木 聡
阪田 純司 本岡 眞琴 坂本 裕樹

21. 当院での使用経験からみた Vericiguat 早期導入の可能性

富士宮市立病院 循環器内科

○ 中川 翔太 薄田 暁 高木 貞徳 林 和沙 勝呂 清尚
若原 伸行 佐藤 洋

22. 腎性貧血合併心不全患者における HIF-PH 阻害薬に関する研究：CRAS-HF study

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科¹⁾

大同病院 循環器内科²⁾

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科³⁾

名古屋共立病院 循環器内科⁴⁾

おおくまクリニック⁵⁾

中部電力株式会社 健康管理部⁶⁾

○ 森本 竜太¹⁾ 黒川 英輝¹⁾ 黒田 真之¹⁾ 野崎 飛鳥¹⁾ 水野 智章¹⁾
米山将太郎¹⁾ 長井 伸¹⁾ 伊藤 亮太¹⁾ 風間 信吾¹⁾ 平岩 宏章¹⁾
近藤 徹¹⁾ 大塚 智²⁾ 林田 竜²⁾ 大石 英生³⁾ 鈴木 博彦³⁾
海野 一雅⁵⁾ 近藤 和久⁴⁾ 柴田 玲⁶⁾ 室原 豊明¹⁾

23. ICD 作動を契機に診断された筋強直性ジストロフィーの 1 例

福井大学医学部附属病院 循環器内科

○ 飯田 学司 野村 量平 荒木 柚衣 坂東 佑治 山田 彬弘
辻 俊比古 片岡 達宏 清水 智弘 向井 萌 佐藤 裕介
三好真智子 山口 順也 長谷川奏恵 玉 直人 池田 裕之
石田健太郎 宇隨 弘泰 彗田 浩

D 会場

〔D-3 心不全 3〕 No.24 ～ No.29 13:55 ～ 14:37

座長：福井大学医学部循環器内科学 長谷川奏恵
富山大学第二内科 山本里緒奈

24. 薬物治療および PTSMA 抵抗性の閉塞性肥大型心筋症に対しマバカムテンが著効した 1 例

福井大学医学部附属病院

○ 荒木 柚衣 片岡 達宏

25. 急速に進行を認めたアドリマイシン心筋症の一例

藤田医科大学ばんだね病院 循環器内科¹⁾

藤田医科大学病院 循環器内科²⁾

○ 村田 圭祐¹⁾ 荒木 徹¹⁾ 宮崎 茜¹⁾ 伊藤 丈浩¹⁾ 良永 真隆¹⁾
祖父江嘉洋¹⁾ 藤原 稚也¹⁾ 渡邊 英一¹⁾ 井澤 英夫²⁾

26. 当院での ATTR 心アミロイドーシスを合併した高度大動脈弁狭窄症に経カテーテル大動脈弁置換術を行った 8 例

金沢大学附属病院

○ 太田 悠哉 勝木 航志 竹治 泰明 吉田 昌平 高島伸一郎
加藤 武史 坂田 憲治 薄井莊一郎 高村 雅之

27. 補助人工心臓植込み後の大動脈閉鎖不全症に対して大動脈弁置換術を施行した一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科¹⁾

名古屋大学大学院医学系研究科 心臓外科学²⁾

○ 野崎 飛鳥¹⁾ 森本 竜太¹⁾ 長井 伸¹⁾ 黒田 真之¹⁾ 水野 智章¹⁾
黒川 英輝¹⁾ 米山将太郎¹⁾ 伊藤 亮太¹⁾ 風間 信吾¹⁾ 平岩 宏章¹⁾
近藤 徹¹⁾ 植村 友稔²⁾ 林 泰成²⁾ 吉住 朋²⁾ 六鹿 雅登²⁾
室原 豊明²⁾

28. ステロイド治療により完全房室ブロックからのペースメーカー植込みを回避し得た心サルコイドーシスの 1 例

一宮西病院

○ 満島 哲史 古川 善朗 田中 伸享 前田 拓哉 高瀬 哲郎
篠田明紀良 旦 一宏 寺村 真範 市橋 敬 藤井 将人
板橋 史晴 山本 惇貴

29. 精巣腫瘍術後に発生した好酸球性心筋炎の一例

順天堂大学医学部附属静岡病院 循環器内科

○ 朱 櫻華 安島 鵬飛 遠藤 裕久 今西 雄貴 山田 瑛文
稲葉慎太郎 延島 優香 小野里匠也 谷津翔一朗 設楽 準
和田 英樹 塩澤 知之 諏訪 哲 荻田 学

B 会場

〔B-2 不整脈 3〕 No.30 ～ No.37 14 : 38 ～ 15 : 34

座長：名古屋大学大学院医学系研究科 循環器先端医療研究学寄附講座 辻 幸臣
富山県済生会高岡病院 山口 由明

30. 三尖弁下大静脈峡部依存性心房粗動に対する双方向性ブロックラインに心外膜チャンネルの離断を要した 2 症例

浜松医科大学医学部附属病院 循環器内科

○ 高澤 恭和 成味 太郎 中村美紀子 床並 佑紀 伊藤 一貴
金子裕太郎 佐野 誠 成瀬代士久 前川裕一郎

31. HD Grid X にて明瞭に最早期興奮部位を描出し得た心尖部肥大型心筋症に伴う心室頻拍の 1 例

金沢医科大学病院 循環器内科

○ 楠目 祐基 藤林 幸輔 田中 海 澤口 潤 上野 英一
藤岡 央 土谷 武嗣

32. 右肺静脈への breakout が疑われた心房中隔起源の PAC

医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 循環器内科

○ 陸 脩郎 尾関 雄一 今井 莉奈 白井 義憲 新保 雄作
藤井 亜弥 浅野 喜澄 梶口 雅弘 原田 光徳

33. 心内膜側からの通電で治療し得た、心外膜起源が示唆された非虚血性心室頻拍の一例

愛知県厚生農業協同組合連合 海南病院 循環器内科

○ 石原 嵩 横井健一郎 岩脇 友哉 湯口 実咲 伊上 大毅
黒部 将成 荒木 孝 西村 和之 人羅 悠介 山田 崇史
三浦 学

34. CSI module を用いた回路同定が有用であった periaortic VT の一例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

○ 平松 武宏 因田 恭也 福島 大史 足立健太郎 寺岡 翼
太田 竜右 宮前 貴一 宮澤 宏幸 下條 将史 柳澤 哲
辻 幸臣 室原 豊明

35. 経皮的左心耳閉鎖術後の抗血栓療法：抗凝固薬単独療法の有効性と安全性の検討

大垣市民病院 循環器内科

○ 田中 雄己 森島 逸郎 森田 康弘 神崎 泰範 渡邊 直樹
吉岡 直輝 柴田 直紀 荒尾 嘉人 下條 一樹 唐澤 星人
中川 雄太 阪井 博哉 太田 剛史 大橋 佑輔 間宮 章

36. 左下肺静脈を介する冠静脈洞遠位部？左房交通：先天性静脈系異常の亜型と考えられる発作性心房細動の一例

藤田医科大学 ばんだね病院 循環器内科¹⁾

セントマーガレット病院 循環器内科²⁾

藤田医科大学病院 循環器内科³⁾

○ 祖父江嘉洋¹⁾ 井川 修²⁾ 渡邊 英一¹⁾ 村田 圭祐¹⁾ 荒木 徹¹⁾
宮崎 茜¹⁾ 伊藤 丈浩¹⁾ 良永 真隆¹⁾ 藤原 稚也¹⁾ 井澤 英夫³⁾

37. ファロー四徴症根治術後としては非典型的な LV summit に起源を有した心室頻拍の 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科

○ 宮澤 宏幸 因田 恭也 平松 武宏 福島 大史 足立健太郎
寺岡 翼 太田 竜右 宮前 貴一 下條 将史 柳澤 哲
辻 幸臣 室原 豊明

A 会場

〔A-1 心不全 4〕 No.38 ～ No.43 15 : 35 ～ 16 : 17

座長：富山大学第二内科 今村 輝彦
富山大学第二内科 赤尾 幸祐

38. 小腸ストーマに伴う水分電解質喪失が管理を困難にした拡張型心筋症の一例

金沢大学附属病院 循環器内科学

○ 松田 尚大 勝木 航志 吉田 昌平 高島伸一郎 坂田 憲治
薄井莊一郎 高村 雅之

39. 血栓症を合併した心サルコイドーシスの 2 例

富山赤十字病院 循環器内科

○ 宗平 悠暉 稲端 翔太 勝田 省嗣 賀来 文治

40. irAE 心筋炎に合併した完全房室ブロックに対し、ステロイドパルス療法が著効した一例

藤田医科大学病院 循環器内科

○ 原 嘉孝 築瀬 正伸 西村 豪人 寺嶋 一裕 井澤 英夫
早瀬 卓也 佐藤 司 丹羽 雄大 山田 晶 高原 周平
河合 秀樹 松尾 幸輝 高松 悟

41. 直腸癌に対して行われたニボルマブとイピリムマブの併用療法により心筋炎および筋炎を生じた透析患者の一例

島田市立総合医療センター 循環器内科

○ 山本 裕人 上村 健太 中村富美子 北橋 力 薦野 陽一
小夫家和宏 青山 武 金森 範夫

42. 他院で診断に難渋した遺伝性 ATTR 心アミロイドーシスの一例：早期診断の鍵とは？

福井大学医学部附属病院

○ 坂東 佑治 長谷川奏恵 玉 直人 池田 裕之 石田健太郎
宇隨 弘泰 茅田 浩

43. 急性前壁心筋梗塞発症半年後に重度の二群肺高血圧症を合併し DT に至った 1 例

富山大学附属病院 第二内科¹⁾

富山大学附属病院 第一外科²⁾

○ 林 太郎¹⁾²⁾ 中村 牧子¹⁾ 泉田 俊秀¹⁾ 中垣内昌樹¹⁾ 横山 茂樹²⁾
名倉 里織²⁾ 土居 寿男²⁾ 今村 輝彦¹⁾ 絹川弘一郎¹⁾

A 会場

〔A-2 不整脈 4〕 No.44 ～ No.49 16：20 ～ 17：02

座長：福井大学循環器内科

玉 直人

名古屋大学大学院医学系研究科 先進循環器治療学講座

柳澤 哲

44. Neutrino ICD における Heart Mate 3 起因の周期的テレメトリー干渉：世界初の臨床報告

富山大学附属病院 第二内科¹⁾

富山大学附属病院 医療機器管理センター²⁾

富山大学附属病院 第一外科³⁾

○ 野本 裕右¹⁾ 片岡 直也¹⁾ 沖野 賢志²⁾ 中村 牧子¹⁾ 土居 寿男³⁾
絹川弘一郎¹⁾

45. 経カテーテル肺動脈弁置換術後の Fallot 四徴症に合併した持続性心室頻拍の 1 例

富山大学附属病院 第二内科¹⁾

富山大学附属病院 小児科²⁾

○ 野本 裕右¹⁾ 片岡 直也¹⁾ 内田 圭祐¹⁾ 田中 修平¹⁾ 伊吹圭二郎²⁾
福田 信之¹⁾ 上野 博志¹⁾ 絹川弘一郎¹⁾

46. 当院における Aveir AR/DR の初期経験

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科¹⁾

中日病院 循環器内科²⁾

○ 太田 竜右¹⁾ 因田 恭也¹⁾ 平松 武宏¹⁾ 福島 大史¹⁾ 足立健太郎¹⁾
寺岡 翼¹⁾ 宮前 貴一¹⁾ 宮澤 宏幸¹⁾ 下條 将史¹⁾ 柳澤 哲¹⁾
辻 幸臣¹⁾ 室原 豊明¹⁾ 田口 宜子²⁾ 恒川 京子²⁾ 鈴木 正之²⁾

47. Manifest entrainment により Slow conduction zone を証明し同部位焼灼により停止した HIS 束近傍心房頻拍の 1 例

岡崎市民病院 循環器内科

○ 中島 啓

48. 心房細動に対するパルスフィールドアブレーション直後より再発を繰り返した 1 例

金沢大学附属病院 循環器内科

○ 大同誉志幸 長森 勇多 加藤 武史 阪上 大昌 高島伸一郎
坂田 憲治 薄井莊一郎 高村 雅之

49. ペースメーカー植込み術 3 年後に左乳癌を合併し、リード抜去が必要になった一例

医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院

○ 福壽 真実 石黒 宣夫 船坂 哲平 森 武士 金城真喜人
田中 昭光 安藤みゆき 加藤 千雄

B 会場

〔B-3 虚血性心疾患 1〕 No.50 ～ No.56 16：20 ～ 17：09

座長：富山大学第二内科

牛島 龍一

富山大学第二内科

林 太郎

50. 冠血行再建と IMPELLA 5.5 へのエスカレーションで心・腎機能の回復を得た高齢男性の一例

富山大学附属病院 第二内科

○ 中村 牧子 林 太郎 泉田 俊秀 中垣内昌樹 牛島 龍一
上野 博志 今村 輝彦 絹川弘一郎

51. 大動脈弁輪拡張による右冠動脈圧迫を契機とした狭心症の一例

豊川市民病院 キャリア支援センター¹⁾

豊川市民病院 循環器内科²⁾

○ 保科 直生¹⁾ 鈴木 健²⁾ 伊藤 義久²⁾ 高松 真市²⁾ 長縄 博和²⁾
齊木 真郎²⁾

52. 本態性血小板血症を合併した急性心筋梗塞の一例

海南病院 内科¹⁾

海南病院 循環器内科²⁾

○ 佐野 裕真¹⁾ 荒木 孝²⁾ 石原 嵩²⁾ 伊上 大毅²⁾ 湯口 実咲²⁾
岩脇 友哉²⁾ 黒部 将成²⁾ 人羅 悠介²⁾ 横井健一郎²⁾ 山田 崇史²⁾
三浦 学²⁾

53. ロボット支援下冠動脈バイパス術 33 例の中期成績

医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院

○ 菅 健太 中野 一輝 三木 紹君 曾我部博文 菱川 敬規
竹本 哲志 細羽 創宇 大橋 壯樹

54. IgG4 関連冠動脈周囲炎の 1 例

三重県立総合医療センター 循環器内科

○ 山田 啓太 西田 圭吾 林 恒賢 谷垣内佑典 加藤 誉史
増田 純

55. 冠動脈石灰化病変による虚血性心不全に対してローターブレードを使用して PCI を行った大動脈縮窄症の 1 例

三重県立総合医療センター 循環器内科

○ 谷垣内佑典 西田 圭吾 山田 啓太 林 恒賢 加藤 誉史
増田 純

56. 冠攣縮性狭心症の関与が示唆された Lotus root appearance の一例

愛知医科大学病院 循環器内科

○ 下田 昌弘 安藤 博彦 杉山 晃康 大西 知広 大橋 寛史
藤本 匡伸 内藤 千裕 後藤 礼司 鈴木 昭博 鈴木 頼快
天野 哲也

D 会場

〔D-4 弁膜症〕 No.57 ～ No.63 16:20 ～ 17:09

座長：富山県済生会富山病院 内科 大原 一将
富山大学第二内科 田中 修平

57. CLTI を合併した重症 AS による急性心不全に対し PCI、TAVI 及び下肢血行再建を施行し救命し得た一例

富山大学附属病院 第二内科

○ 傍島 光男 赤尾 幸祐 飛弾 結樹 上野 陽平 小野田 寛
牛島 龍一 福田 信之 上野 博志 絹川弘一郎

58. severe AS に労作時のみ出現する dynamic LVOTO を合併した一例

大垣市民病院 循環器内科

○ 間宮 章 森島 逸郎 森田 康弘 神崎 泰範 渡邊 直樹
吉岡 直輝 柴田 直紀 荒尾 嘉人 下條 一樹 中川 雄太
唐澤 星人 田中 雄己 川崎 雄輝 阪井 博哉 吉江 達希
太田 剛史 大橋 佑輔

59. 強心薬でも代償困難な重症心不全に併存する負荷誘発性 MR に対する M-TEER

国立大学法人富山大学医学部 第二内科

○ 田中 修平 山本里緒奈 福田 信之 上野 博志 絹川弘一郎

60. 経皮的動脈弁置換術後に収縮期僧帽弁前方運動が顕在化しショックに至った一例

三重大学医学部附属病院 内科

○ 喜多田昂祐 石山 将希 桐井 陽祐 高崎 亮宏 大森 拓
杉浦英美喜 栗田 泰郎 土肥 薫

61. 僧帽弁狭窄症に対する僧帽弁置換術後、弁周囲逆流による溶血性貧血を来たした一例

富山大学附属病院 循環器センター¹⁾

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科²⁾

○ 山本里緒奈¹⁾ 赤尾 幸祐¹⁾ 田中 修平¹⁾ 福田 信之¹⁾ 土居 寿男¹⁾
上野 博志¹⁾ 橋本 剛²⁾ 新倉 寛輝²⁾ 原 英彦²⁾ 絹川弘一郎¹⁾

62. 重症三尖弁閉鎖不全症に対する開心術中に、術前に指摘できなかった心房中隔欠損症を認めた 1 例

黒部市民病院 循環器内科

○ 油谷伊佐央 江口 裕也 中村 翔大 中田 明夫

63. 経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI) 導入 10 年の軌跡

富山大学附属病院 第二内科¹⁾

富山大学附属病院 第一外科²⁾

新潟県立中央病院 循環器内科³⁾

富山労災病院 循環器内科⁴⁾

射水市民病院 外科⁵⁾

○ 赤尾 幸祐¹⁾ 上野 博志¹⁾ 林 太郎¹⁾ 大島 央³⁾ 上野 陽平¹⁾

桑原 弘幸⁴⁾ 小野田 寛¹⁾ 田中 修平¹⁾ 牛島 龍一¹⁾ 傍島 光男¹⁾

福田 信之¹⁾ 不破 光策²⁾ 横山 茂樹²⁾ 名倉 里織²⁾ 土居 寿男²⁾

深原 一晃⁵⁾ 芳村 直樹²⁾ 絹川弘一郎¹⁾

E 会場

〔E-1 心膜・腫瘍〕 No.64 ～ No.70 16:20 ～ 17:09

座長：富山県立中央病院 丸山美知郎
福井大学医学部附属病院 向井 萌

64. 右房脂肪腫に対し腫瘍摘出術及び牛心膜パッチによる右房再建術を施行した経験

大垣市民病院 心臓血管外科

○ 柴原 弘就 横手 淳 丸谷 昂生 山川 将人 山本 暁邦
芦田 真一

65. 心房粘液腫再発を契機に診断された Carney complex の一例

射水市民病院 循環器内科

○ 原田 大輔 小井 貴寿 高川 順也 深原 一晃

66. 心嚢液貯留にて診断された心臓原発悪性リンパ腫が疑われた 1 例

金沢医科大学水見市民病院 総合診療科¹⁾

金沢医科大学水見市民病院 循環器内科²⁾

金沢医科大学水見市民病院 病理部³⁾

○ 滝川 陽希¹⁾ 笠巻 祐二¹⁾ 福田 昭宏²⁾ 清澤 旬²⁾ 山田 壮亮³⁾
角口 理恵³⁾

67. 遅発性 BioGlue 関連心膜嚢胞を発症した心破裂開胸修復術後の一例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科

○ 河野 通暁 藤井 崇彰 村瀬 駿士 眞嶋 泉 大仲 由晃
蜂矢 健太 関本 暁 市橋 拓 吉田 孝幸 和田 靖明

68. 冠動脈疾患が合併した左側部分心膜欠損症の一例

医療法人澄心会豊橋ハートセンター 循環器内科

○ 竹村 昭宣 寺島 充康 羽原 真人 平野 敬典 木下 順久
鈴木 孝彦

69. 経静脈ペースメーカー留置後の遅発性心タンポナーデと慢性硬膜下血腫を生じ心嚢穿刺および穿頭洗浄した症例

藤枝市立総合病院 診療部 循環器内科

○ 南條 宏太 鈴木 惇平 中島 裕葉 伊東 志優 安藤 涼太
渡邊 和徳 中村 淳 長谷部秀幸 尾畑 純栄

70. 早期の化学放射線療法が血行動態改善に寄与した子宮頸がん併発肺腫瘍塞栓性微小血管症の一例

名古屋大学大学院医学研究科 循環器内科学¹⁾

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科²⁾

名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部³⁾

○ 杉山 智美¹⁾ 足立 史郎¹⁾ 友岡 健²⁾ 廣瀬 未来¹⁾ 中野 嘉久³⁾
室原 豊明¹⁾

10月26日(日)

A会場

〔A-3 虚血性心疾患 2〕 No.71 ~ No.77 8:30 ~ 9:19

座長：名古屋大学 循環器内科

田中 哲人

浜松医科大学 内科学第三講座 循環器内科

諏訪賢一郎

71. 物理学を用いた効果的な血栓吸引療法の考察

医療法人名古屋澄心会 名古屋ハートセンター 循環器内科

○ 安藤 祐

72. 抗菌薬投与直後に急性冠症候群様の症状を来した一例

愛知医科大学病院 循環器内科

○ 下田 昌弘 安藤 博彦 杉山 晃康 大西 知広 大橋 寛史
藤本 匡伸 内藤 千裕 後藤 礼司 鈴木 昭博 鈴木 頼快
天野 哲也

73. 乾酪様僧帽弁輪石灰化による冠動脈塞栓により急性心筋梗塞を発症した一例

静岡市立静岡病院 循環器内科

○ 松永 賢樹 徳増 芳則 小野寺知哉 縄田 隆三 村田耕一郎
川人 充知 杉山 博文 影山 茂貴 飯田健太郎 石川 恵理
中川 拓哉 小嶋瑛璃子 田中 孝治 大西 芽衣 藤田 英憲
本杉 大 坂本 寛吾 鈴木 雄介 鈴木 陵太 政後 直毅

74. PCI 施行時の冠拡張薬投与で心電図に動的变化を認めた一例

JA 愛知厚生連 海南病院 内科¹⁾

JA 愛知厚生連 海南病院 循環器内科²⁾

○ 渡邊万佑子¹⁾ 人羅 悠介²⁾ 石原 嵩²⁾ 湯口 実咲²⁾ 伊上 大毅²⁾
岩脇 友哉²⁾ 黒部 将成²⁾ 荒木 考²⁾ 西村 和之²⁾ 横井健一郎²⁾
山田 崇史²⁾ 三浦 学²⁾

75. 偶発的に指摘された無症候性の冠動脈肺動脈シャントと冠動脈瘤の一例

鈴鹿中央総合病院 循環器内科

○ 樂家 僚亮 梅澤 紘子 黒田 修平 牧野 翠 伊神 明良
山本 彩人 渡邊 清孝 太田 覚史 北村 哲也

76. 保存的加療により良好な経過を得た特発性冠動脈解離の一例

西尾市民病院 循環器内科

○ 森 凌雅 子安 正純 田中 俊郎 湯浅 大祐 安達 健

77. ワイヤリングに難渋した左冠動脈回旋枝# 13CTO の一例

市立四日市病院 循環器内科

○ 野々川大志

B 会場

〔B-4 先天性〕 No.78 ～ No.84 8:30 ～ 9:19

座長：富山大学附属病院小児科 廣野 恵一
富山大学附属病院小児科 伊吹圭二郎

78. 健康診断を契機に診断された若年性左心耳瘤の一例

富山大学 第二内科

○ 福田 信之 山本里緒奈 田中 修平 稲尾 杏子 上野 博志
今村 輝彦 絹川弘一郎

79. TCPC conversion 後の洞性頻脈を伴う心不全に対してイバブラジンが有効であった一例

日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 循環器内科

○ 祖父江 秀 大石 英生 鈴木 裕貴 藤岡 聖也 真野悠太郎
石川 凌成 伊林 諒 縄野 友明 渡邊 諒 安藤萌名美
平山 賢志 吉田 路加 小椋 康弘 鈴木 博彦 吉田 幸彦

80. 心房細動を合併した複雑な多孔性二次孔型 ASD に対してアブレーション後に 3 つのデバイスで閉鎖し得た一例

藤田医科大学 医学部 循環器内科学

○ 服部 円香 福井 重文 中嶋 千尋 佐藤 司 星野 直樹
星野芽以子 高田佳代子 村松 崇 原田 将英 山田 晶
井澤 英夫

81. 完全内視鏡下 VSD 修復術を施行した一例

名古屋徳洲会総合病院

○ 中野 一輝 細羽 創宇 菱川 敬規 大橋 壯樹

82. 神経線維腫症 1 型に肺高血圧症を合併した 1 例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

○ 友岡 健 中野 嘉久 杉山 智美 廣瀬 未来 足立 史郎
室原 豊明

83. 部分肺静脈還流異常に対して外科的修復術を施行した 1 例

富山赤十字病院 心臓血管外科

○ 黒阪 幸輝 池田 真浩 牛島 輝明 竹村 博文

84. 開心術 20 年後に診断され介入を要した右室二腔症の 1 例

金沢大学附属病院 心臓血管外科

○ 野坂 裕 村田 明 山本 宜孝 上田 秀保 中堀 洋樹
坂井 亜依 牛島 将希 飯野 賢治

C 会場

〔C-2 大動脈・末梢血管〕 No.85 ～ No.91 8：30 ～ 9：19

座長：済生会富山病院 茶谷 健一
富山大学第二内科 傍島 光男

85. 腹部大動脈瘤を生じた、Marfan 症候群かつ馬蹄腎の患者に対する腹部大動脈人工血管置換術の経験

医療法人澄心会豊橋ハートセンター 心臓血管外科

○ 今川 篤紀

86. Bentall 手術後高度左心不全の補助循環にて大動脈基部血栓を繰り返したマルファン症候群の1例

藤田医科大学医学部 心臓外科¹⁾

藤田医科大学医学部 循環器内科²⁾

○ 高味 良行¹⁾ 谷田 真一¹⁾ 岡本 和真¹⁾ 丹羽 若菜¹⁾ 松橋 和己¹⁾
天野健太郎¹⁾ 秋田 淳年¹⁾ 前川 厚生¹⁾ 阿部 知伸¹⁾ 佐藤 司²⁾
築瀬 正伸²⁾ 井澤 英夫²⁾

87. Bentall 術後遠隔期の冠動脈吻合部仮性瘤再発に対する、大網充填後再開胸を伴う再基部置換術

名古屋大学医学部附属病院 心臓外科

○ 山田 真生

88. 急性下肢動脈閉塞への血栓除去デバイス Indigo System™ の使用経験

富山大学附属病院 第二内科

○ 上野 陽平 飛弾 結樹 小野田 寛 傍島 光男 絹川弘一郎

89. HIT による急性下肢動脈閉塞を発症した一例

一宮市立市民病院 循環器内科

○ 西尾 佳将 石黒 久晶 今枝 竜三 棚橋 龍 梶浦 宏紀
山内 良太 田代 詳 澤村 昭典 梅本 紀夫 谷口 俊雄
志水 清和

90. 上肢の急性動脈閉塞に対してカテーテルインターベンションを行い救肢できた 3 症例

一宮西病院

○ 小林 海道 寺村 真範 満島 哲史 山本 惇貴 板橋 史晴
藤井 将人 石倉 正大 篠田明紀良 高瀬 哲郎 市橋 敬
旦 一宏 前田 拓哉 田中 伸享 古川 善郎

91. 学童期に発症していたと推定されるが高校生にて診断された高安病に伴う二次性高血圧の一例

大垣市民病院

○ 中川 雄太 森田 康弘 森島 逸郎 神崎 泰範 渡邊 直樹
吉岡 直輝 柴田 直紀 荒尾 嘉人 下條 一樹 田中 雄己
唐澤 星人 阪井 博哉 太田 剛史 大橋 佑輔 間宮 章

D 会場

〔D-5 肺循環〕 No.92 ～ No.98 8:30 ～ 9:19

座長：金沢大学附属病院 循環器内科 五天 千明
富山大学第二内科 牛島 龍一

92. 長期 MCS 管理を要した若年男性の重症肺塞栓症の一例

愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院 循環器内科

○ 伊上 大毅 山田 崇史 石原 嵩 湯口 実咲 黒部 将成
岩脇 友哉 荒木 孝 西村 和之 人羅 悠介 横井健一郎
三浦 学

93. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症の確定診断前にバルーン肺動脈形成術を施行した症例

国立大学法人富山大学医学部 第二内科

○ 牛島 龍一 飛弾 結樹 上野 陽平 上野 博志 今村 輝彦
絹川弘一郎

94. 肺高血圧症を契機にミトコンドリア病の診断に至った一例

春日井市民病院 循環器内科

○ 吉田 聡哉 仙石 尚也 中村 優太 小島 慧士 前田宗一郎
小山雄一郎 石黒 智也 藤川 裕介 小栗 光俊

95. 胃印環細胞癌合併中枢型 CTEPH に対して BPA による早期の肺血行動態改善後、胃切除術を施行し得た一例

藤田医科大学病院 循環器内科

○ 中嶋 千尋 福井 重文 服部 円香 佐藤 司 石川 正人
村松 崇 井澤 英夫

96. 肺塞栓症の診断で人工心肺管理を行ったが脳塞栓症を認め救命困難であった一例

愛知県厚生農業協同組合連合 海南病院 循環器内科

○ 人羅 悠介 石原 嵩 湯口 実咲 伊上 大毅 岩脇 友哉
黒部 将成 荒木 孝 西村 和之 横井健一郎 山田 崇史
三浦 学

97. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症及び僧帽弁狭窄症による Cpc-PH の 1 例

市立四日市病院 循環器内科

○ 岡本 昌 渡邊 寛崇

98. 静脈性血管瘤で血栓を形成した肺血栓塞栓症で、出血性合併症により抗凝固療法の継続が困難であった一例

中東遠総合医療センター 循環器内科

○ 大日方 遼 高橋 奈生 三科 貴 早川 輝 鈴木 綾子
組橋 裕喜 井上 直也 城向裕美子 高山 洋平 森川 修司

E 会場

〔E-2 虚血性心疾患 3〕 No.99 ～ No.105 8：30 ～ 9：19

座長：高岡みなみハートセンター 平瀬 裕章
富山大学 第二内科 小野田 寛

99. 心室細動の機序として右冠動脈起始異常と円錐枝虚血による右室流出路心筋再分極異常の関与が疑われた 1 例

静岡市立静岡病院

○ 大西 芽衣	徳増 芳則	鈴木 陵太	松永 賢樹	鈴木 雄介
坂本 寛吾	本杉 大	政後 直毅	藤田 英憲	田中 孝治
小嶋瑛璃子	中川 拓哉	石川 恵理	飯田健太郎	影山 茂貴
杉山 博文	川人 充知	村田耕一郎	縄田 隆三	小野寺知哉

100. 心筋梗塞後左室破裂に対して外科的治療を行った 3 例

トヨタ記念病院 心臓外科¹⁾

トヨタ記念病院 血管外科²⁾

○ 西 俊彦¹⁾ 山本 良太¹⁾ 榊原 昌志²⁾

101. 高度石灰化病変に対して Rotablator での切削後、Shockwave を追加することにより良好な拡張が得られた 1 例

市立四日市病院 循環器内科

○ 渡邊 寛崇

102. DES ISO による ACS に対し DCB 治療後、4 ヶ月で冠動脈瘤を認めた 1 例

磐田市立総合病院 循環器内科

○ 増田早騎人	青島 広幸	加藤 公之	柴沼 正	鈴木 創大
鈴木 寛人	香川 尚宏	水野 侯人	児玉 圭太	榊原 智晶
松永 正紀				

103. 巨大冠動脈瘤に急性心筋梗塞を併発した 1 例

富山県立中央病院

○ 木谷 亮太	臼田 和生	丸山美知郎	音羽 勘一	近田 明男
北野 一樹	宮 有佑	小幡 香那		

104. 著明な冠動脈拡大を伴った右冠動脈一冠静脈瘻

愛知県厚生農業協同組合連合 海南病院 循環器内科

○ 山田 崇史 石原 嵩 湯口 実咲 伊上 大毅 岩脇 友哉
 黒部 将成 荒木 孝 西村 和之 人羅 悠介 横井健一郎
 三浦 学

105. タリウム投与後に胸痛を認め Kounis 症候群を疑った一例

鈴鹿中央総合病院 循環器内科

○ 梅澤 紘子 渡邊 清孝 黒田 修平 樂家 僚亮 牧野 翠
 伊神 明良 山本 彩人 太田 覚史 北村 哲也

C 会場

〔C-3 不整脈 5〕 No.106 ～ No.111 10:30 ～ 11:12

座長：愛知医科大学 循環器内科 内藤 千裕
富山大学第二内科 山本里緒奈

106. カテーテルアブレーションが奏功した Brugada 症候群の 1 例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科¹⁾

中日病院 循環器内科²⁾

○ 太田 竜右¹⁾ 因田 恭也¹⁾ 平松 武宏¹⁾ 福島 大史¹⁾ 足立健太郎¹⁾
寺岡 翼¹⁾ 宮前 貴一¹⁾ 宮澤 宏幸¹⁾ 下條 将史¹⁾ 柳澤 哲¹⁾
辻 幸臣¹⁾ 室原 豊明¹⁾ 田口 宜子²⁾ 恒川 京子²⁾ 鈴木 正之²⁾

107. 左室前壁起源が示唆される心室頻拍に対してカテーテルアブレーションを行った 1 例

名古屋大学医学部 循環器内科

○ 足立健太郎 因田 恭也 平松 武宏 福島 大史 寺岡 翼
宮前 貴一 太田 竜右 宮澤 宏幸 下條 将史 柳澤 哲
辻 幸臣 室原 豊明

108. ブルガダ症候群に対してカテーテルアブレーション中に早期再分極症候群の併存が示唆された 1 例

名古屋大学医学部 循環器内科

○ 足立健太郎 因田 恭也 平松 武宏 福島 大史 寺岡 翼
宮前 貴一 太田 竜右 宮澤 宏幸 下條 将史 柳澤 哲
辻 幸臣 室原 豊明

109. Slow Kent を介した antidromic AVRT と考えられた 1 例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学¹⁾

社会医療法人宏潤会大同病院 循環器内科²⁾

○ 寺岡 翼¹⁾²⁾ 因田 恭也¹⁾ 平松 武宏¹⁾ 福島 大史¹⁾ 足立健太郎¹⁾
太田 竜右¹⁾ 宮前 貴一¹⁾ 宮澤 宏幸¹⁾ 下條 将史¹⁾ 柳澤 哲¹⁾
辻 幸臣¹⁾ 室原 豊明¹⁾

110. 陳旧性心筋梗塞に合併した心室頻拍に対してカテーテルアブレーションを施行した1例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学¹⁾

社会医療法人宏潤会大同病院 循環器内科²⁾

○ 寺岡 翼¹⁾²⁾ 因田 恭也¹⁾ 平松 武宏¹⁾ 福島 大史¹⁾ 足立健太郎¹⁾
太田 竜右¹⁾ 宮前 貴一¹⁾ 宮澤 宏幸¹⁾ 下條 将史¹⁾ 柳澤 哲¹⁾
辻 幸臣¹⁾ 室原 豊明¹⁾

111. P1、P2の伝導をマップすることで頻拍回路を詳細に検討した後枝型左室特発性心室頻拍の一例

名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学

○ 下條 将史 因田 恭也 平松 武宏 福島 大史 足立健太郎
寺岡 翼 太田 竜右 宮前 貴一 宮澤 宏幸 柳澤 哲
辻 幸臣 室原 豊明

D 会場

〔D-6 心不全 5〕 No.112 ～ No.117 10:30 ～ 11:12

座長：富山大学第二内科 今村 輝彦
富山大学第二内科 飛弾 結樹

112. オンライン倫理コンサルテーションと AI 支援による末期心不全患者のアドバンス・ケア・プランニング実践例

医療法人香徳会 メイトウホスピタル 循環器内科¹⁾
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 循環器内科²⁾
○ 加藤 公彦¹⁾ 鈴木 博彦²⁾

113. 臨床医は肺うっ血をどこまで推定できるか？ -ReDS quiz study-

富山大学附属病院 第二内科
○ 赤尾 幸祐 今村 輝彦 飛弾 結樹 田中 修平 牛島 龍一
絹川弘一郎

114. 心不全チェックリストを用いた多職種介入の GDMT・心不全指導に与える影響

富山大学附属病院 第二内科
○ 小野田 寛 牛島 龍一 今村 輝彦 絹川弘一郎

115. 心不全入院者への Fantastic Four 導入は生存退院率に寄与する

医療法人同心会遠山病院 循環器内科
○ 小西 克尚 菅生 昌高 水野 修 青木 俊和

116. 中隔心筋切除術の心筋病理所見から閉塞性肥大型心筋症と心臓サルコイドーシスの鑑別が焦点となった一例

浜松医科大学 内科学第三講座 循環器内科¹⁾
浜松医科大学 外科学第一講座 心臓血管外科²⁾
○ 藤原 一樹¹⁾ 坂本 篤志¹⁾ 水野 雄介¹⁾ 佐藤 照盛¹⁾ 諏訪賢一郎¹⁾
大谷 速人¹⁾ 鷲山 直己²⁾ 岡本 一真²⁾ 前川裕一郎¹⁾

117. 高度大動脈弁閉鎖不全症および収縮性心膜炎に甲状腺機能低下症を合併し体液管理に難渋した一例

金沢大学附属病院
○ 青木 琢馬 釣本 翔太 橋向 大輝 柏原 悠也 五天 千明
井上 己音 岡田 寛史 下島 正也 高島伸一郎 坂田 憲治
薄井莊一郎 高村 雅之

E 会場

[E-3 不整脈 6] No.118 ~ No.122 10:30 ~ 11:05

座長：富山大学第二内科
富山大学第二内科

牛島 龍一
野本 裕右

118. リドカイン、メキシレチンが有効であった流出路起源心室頻拍の一例

岐阜大学医学部附属病院

○ 田邊 俊介	高杉 信寛	柏子見茉緒	枳洞 亮太	石原 丈士
増田 悠人	遠藤 奨	林 美紗代	山本沙保里	石黒 まや
山田 良大	湊口 信吾	吉田 明弘	渡邊 崇量	山田 好久
金森 寛充	大倉 宏之			

119. 心房細動アブレーション中に ST 上昇を繰り返し、迷走神経反射の関与が推察された Kounis 症候群の 1 例

富山県済生会高岡病院 内科¹⁾

アルペン室谷クリニック²⁾

○ 山口 由明¹⁾ 坂本 有¹⁾ 鈴木 崇之¹⁾ 中舘 照雄¹⁾ 水牧 功一²⁾

120. 心サルコイドーシスに合併した巨大左室瘤の心外膜側での pacemap が VT 回路の推定に有用であった一例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

○ 宮前 貴一	因田 恭也	平松 武宏	福島 大史	足立健太郎
寺岡 翼	太田 竜右	宮澤 宏幸	下條 将史	柳澤 哲
辻 幸臣	室原 豊明			

121. 当院における血管外植込み型除細動器 (EV-ICD) 植込の実際

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

○ 宮前 貴一	因田 恭也	平松 武宏	福島 大史	足立健太郎
寺岡 翼	太田 竜右	宮澤 宏幸	下條 将史	柳澤 哲
辻 幸臣	室原 豊明			

122. Unmappable VT に対し peak frequency map を活用し低電位・高周波数の substrate を焼灼した OMIVT の 1 例

名古屋掖済会病院 循環器内科

○ 鶴見 尚樹	森 歩	原田 有貴	阿部 七海	佐々木郁磨
小嶋 弘毅	津田 卓真	伊藤 正則	青山 盛彦	谷村 大輔
加藤 俊昭	淡路 喜史			

C 会場

〔C-4 不整脈 7〕 No.123 ～ No.128 11:15 ～ 11:57

座長：金沢医科大学循環器内科
富山大学第二内科

藤岡 央
野本 裕右

123. 心内膜側からの通電で VT 停止を得た陳旧性心筋梗塞の一例．

福井心臓血管センター 福井循環器病院 循環器内科学

○ 海野 優矢 大里 和雄 村上 達明 守内 郁夫 山口 善央
高田 睦子 永田 庸二 一瀬 太郎 江上 幸憲

124. うっ血性心不全を併発した偽性心室頻拍の 2 例

独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター 循環器内科

○ 新庄 祐介 長谷川裕真 原田 智也 山本花奈子 加藤千恵子
井上 勝 小見 亘 佐伯 隆広 阪上 学

125. 交代性脚ブロックおよび一過性完全房室ブロックを認めた若年者にペースメーカー留置を行った一例

公立陶生病院 循環器内科

○ 吉田 英司 佐々木大輝 長谷川 遼 松本 惇平 渡会 一輝
酒井佑一朗 十河 祥基 井土 智嗣 新井 健史 坂本 裕資
坂口 輝洋 神原 貴博 長内 宏之 中島 義仁 浅野 博

126. 心房細動・心房頻拍合併例に対する治療選択として Pulse Field Ablation が有用であった一例

公立陶生病院 循環器内科

○ 長谷川 遼 吉田 英司 酒井佑一朗 佐々木大輝 松本 惇平
渡会 一輝 十河 祥基 井土 智嗣 新井 健史 坂本 裕資
坂口 輝洋 神原 貴博 長内 宏之 中島 義仁 浅野 博

127. VALIPULSE にて肺静脈同側一括隔離を試みた当院初期 10 症例の検討

金沢医科大学病院 循環器内科

○ 楠目 祐基 藤林 幸輔 田中 海 澤口 潤 上野 英一
藤岡 央 土谷 武嗣

128. Crux 起源の心室性期外収縮に対するカテーテルアブレーションに難渋した 1 例

名古屋大学医学部附属病院 循環器内科

○ 福島 大史 因田 恭也 平松 武宏 足立健太郎 寺岡 翼
太田 竜右 宮前 貴一 宮澤 宏幸 下條 将史 柳澤 哲
辻 幸臣 室原 豊明

D 会場

[D-7 心不全 6] No.129 ~ No.134 11:15 ~ 11:57

座長：藤田医科大学循環器内科 河合 秀樹
富山大学第二内科 福田 信之

129. メサラジンの関与が疑われた急性心不全の一例

名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 循環器内科

○ 佐伯 知昭 中澤 あい

130. 抗リン脂質抗体症候群に続発した非感染性心内膜炎の1例

地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 循環器内科

○ 山瀬裕一郎 関山 武朗 藤田 凜 平松昌太郎 舟曳 純哉
上山 力 重田 寿正 堀部 秀樹 日比野 剛 近藤 泰三

131. 繰り返す心不全入院にベルイシグアトが有効であったと考えられた超高齢心不全患者の1例

独立行政法人労働者健康福祉機構 富山労災病院 循環器

○ 桑原 弘幸 藤井 望

132. 急性心筋梗塞の発症を契機に確認された CD36 欠損症の1例

富山県立中央病院 循環器内科

○ 丸山美知郎 木谷 亮太 小幡 香那 宮 有佑 北野 一樹
近田 明男 音羽 勘一 臼田 和生

133. 頻回な高頻度ペーシングを要した TAV-in-SAV 後に発症したたこつぼ心筋症の1例

富山大学大学院医学薬学研究部 第二内科

○ 飛弾 結樹 小野田 寛 赤尾 幸祐 田中 修平 傍島 光男
上野 博志 今村 輝彦 絹川弘一郎

134. 劇症型心筋炎に対し経皮的心肺補助装置と Impella で急性期を乗り越えるも重篤な出血合併症により死亡した1例

金沢大学附属病院 循環器内科

○ 釣本 翔太 下島 正也 青木 琢馬 五天 千明 井上 己音
岡田 寛史 高島伸一郎 加藤 武史 坂田 憲治 薄井莊一郎
高村 雅之

E 会場

〔E-4 心内膜炎〕 No.135 ～ No.140 11:15 ～ 11:57

座長：福井大学病院 三好真智子
富山大学 第二内科 泉田 俊秀

135. 両心室血栓を呈した Löffler 心内膜炎に対しステロイド治療が奏功した一例

名古屋市立大学医学附属東部医療センター 循環器内科

○ 眞嶋 泉 藤井 崇彰 村瀬 駿士 大仲 由晃 河野 通暁
蜂矢 健太 関本 暁 市橋 拓 吉田 孝幸 和田 靖明

136. 僧帽弁下左室壁に疣贅を認めた活動期感染性心内膜炎に対する 1 手術例

市立四日市病院 心臓血管外科

○ 爲西 顕則 秋田 翔 松村 泰基

137. 感染性心内膜炎に伴う脳障害に血液浄化療法が著効した一例

愛知医科大学 循環器内科

○ 水田圭太郎 内藤 千裕 後藤 礼司 国村 彩子 鈴木 昭博
向井健太郎 鈴木 頼快 安藤 博彦 鈴木 靖司 天野 哲也

138. 乳癌患者に偶発的に発見された左室内腫瘍の一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 循環器内科

○ 清水 雄介 渡邊 諒 鈴木 裕貴 藤岡 聖也 真野悠太郎
石川 凌成 伊林 諒 祖父江 秀 縄野 友明 大石 英生
安藤萌奈美 平山 賢志 吉田 路加 小椋 康弘 鈴木 博彦
吉田 幸彦

139. 自己心膜によるパッチ形成を行った MICS-MVP の一例

富山県立中央病院 心臓血管外科

○ 片桐 悠至 上田 哲之 中垣 彰太 小尾 勇人 外川 正海
大高 慎吾 関 功二

140. Haemophilus 属による感染性心内膜炎から弁周囲膿瘍、バルサルバ洞の仮性瘤形成を来した手術を 2 度行った 1 例

国立病院機構 名古屋医療センター 循環器内科

○ 宮原 圭吾 近藤 隆久 山田 高彰 森 和孝 山下健太郎
早川 智子 上村 佳大 今井 遼 近藤 正樹 丹羽 良徳

謝 辞

今回の合同地方会開催にあたりまして、多くのご協力とご支援をいただきました。
ここに深甚なる感謝の意を表します。

共催セミナー

Alnylam Japan 株式会社	第一三共株式会社
アボットメディカルジャパン合同会社	ニプロ株式会社
アレクシオンファーマ合同会社	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社
エドワーズライフサイエンス合同会社	日本メドトロニック株式会社
大塚製薬株式会社	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
小野薬品工業株式会社／アストラゼネカ株式会社	バイエル薬品株式会社
株式会社カネカメディックス	ファイザー株式会社
グラクソ・スミスクライン株式会社	ブリistol・マイヤーズスクイブ株式会社／ファイザー株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック	

ハンズオンセミナー

日本メドトロニック株式会社

展 示

株式会社 Arblet	ニプロ株式会社
大正製薬株式会社	株式会社マクニカ
帝人ヘルスケア株式会社	日本メドトロニック株式会社

広 告 協 賛

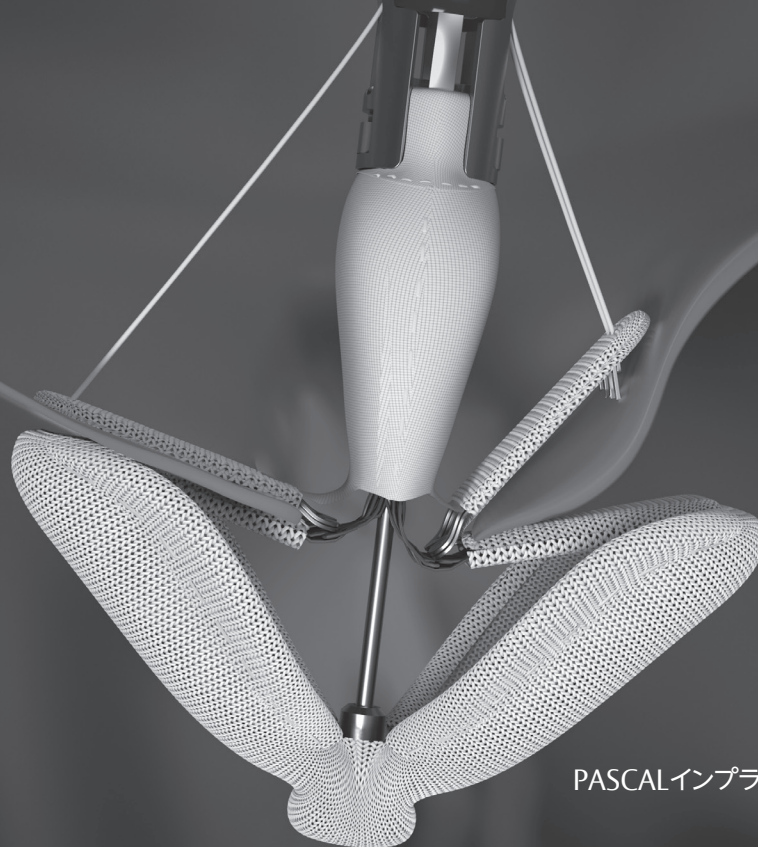
アムジェン株式会社	日本ライフライン株式会社
エドワーズライフサイエンス合同会社	ノバルティスファーマ株式会社
株式会社エムテック	バイオトロニックジャパン株式会社
トーアエイヨー株式会社	フクダ電子北陸販売株式会社
帝人ヘルスケア株式会社	持田製薬株式会社
ニプロ株式会社	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
日本光電工業株式会社中部支店	

寄 付

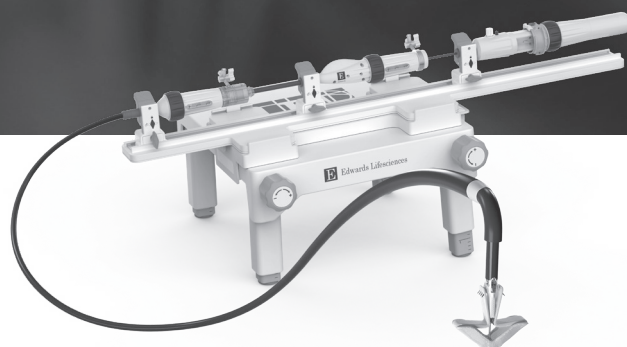
アボットメディカルジャパン合同会社	ハートラボ株式会社
-------------------	-----------

PASCAL Precisionシステム

Grasp the difference.



PASCALインプラント



PASCAL Precisionシステム

Edwards Lifesciences による 経カテーテル僧帽弁治療イノベーション

器質性僧帽弁閉鎖不全症の治療のために

販売名/承認・製造販売届出番号

PASCAL Precisionシステム/ 30500BZX00243000

Edwardsリニューザブルアクセサリ/ 13B1X00231000051

※ご使用の際には製品の添付文書を必ずお読みください。

記載事項は予告なく変更されることがありますので予めご了承ください。

Edwards、エドワーズ、Edwards Lifesciences、エドワーズライフサイエンス、定型化されたEロゴ、CLASP、Edwards PASCAL、Edwards PASCAL Precision、PASCAL、パスカル、PASCAL Ace および PASCAL Precisionは、Edwards Lifesciences Corporation またはその関係会社の商標です。

その他のすべての商標はそれぞれの商標権者に帰属します。

© 2024 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved. EW2025003

製品に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

製造販売元 エドワーズ ライフサイエンス合同会社

本社:東京都新宿区北新宿2丁目21番1号 Tel.03-6895-0301 edwards.com/jp



Edwards



植込み型補助人工心臓



HeartMate3™

一般的名称：植込み型補助人工心臓システム
特定保守管理医療機器・高度管理医療機器(クラスⅣ)
医療機器承認番号：23100BZ100006000



選任製造販売業者
アボットメディカルジャパン合同会社
東京都港区東新橋一丁目5番2号汐留シティセンター
外国特例承認取得者
ソラテック コーポレーション
※本品のご使用に関しては、電子添文を必ずお読みください。
™ Indicates a trademark of the Abbott Group of Companies.
©2024 Abbott. All rights reserved.
MAT-2302727 v3.0

BIOFLOAT® NCVC® バイオフLOAT®補助人工心臓セットHC

一般的名称：単回使用体外設置式補助人工心臓ポンプ
医療機器承認番号：30300BZX00093000
医療機器クラス分類：クラスⅣ(高度管理医療機器) 生物由来製品



遠心ポンプによる体外式補助人工心臓

●インペラを非接触で支持する動圧軸受技術を採用

併用医療機器

BIOFLOAT® NCVC® バイオフLOAT®コンソール

一般的名称：補助人工心臓駆動装置(体外循環装置用遠心ポンプ駆動装置)
医療機器承認番号：22800BZX00322000
医療機器クラス分類：クラスⅣ(高度管理医療機器) 特定保守管理医療機器



製造販売 ニプロ株式会社

●本製品は、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の委託業務の結果得られたものです。●NCVCは国立研究開発法人国立循環器病研究センターの登録商標です。
●「使用方法等」、「警告」、「禁忌・禁止」を含む注意事項等情報等については、各製品の電子添文を参照願います。



ニプロ株式会社
大阪府摂津市千里丘新町3番26号

医療機器についてのお問い合わせ
(医療機器情報室)

☎ 0120-226-410

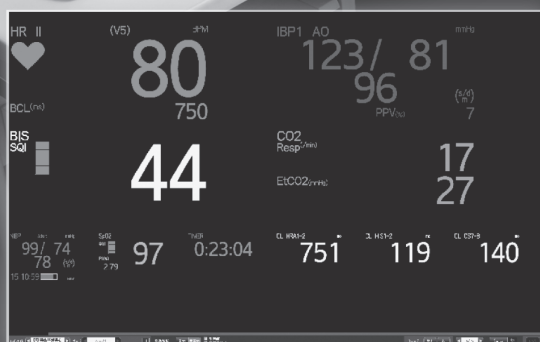
2024年10月作成

進化する不整脈検査・治療をサポートします

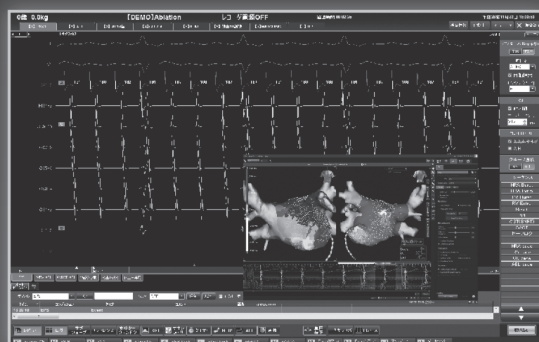


アブレーションに必要な
バイタルパラメータを見やすく、
わかりやすく集中表示。
操作性の改善により
スタッフの負荷軽減に
貢献します。
導出18誘導心電図
“synECi18” 対応。

臨床用ポリグラフ RMC-5000



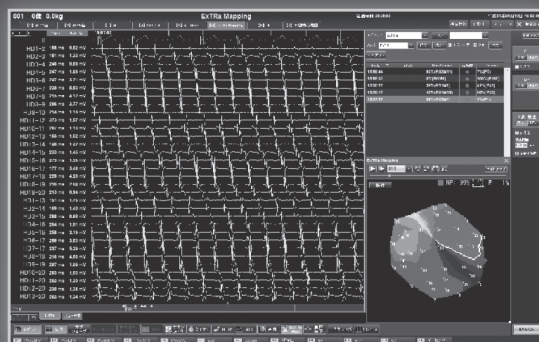
BIS、CO₂など各種パラメータを集中表示



画像取込みで通電時のカテテル位置を記録



PVCの一致率を表示



ExTRa Mapping



※テーブルはイメージです

販売名：臨床用ポリグラフ RMC-5000

医療機器承認番号 22600BZX00399000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

74AH-00065 広告管理番号：NK08010-230788

〈製造販売〉

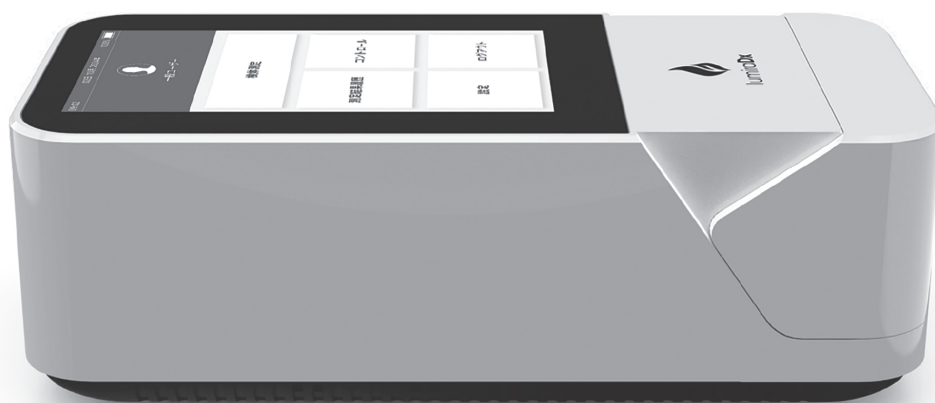
日本光電 東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

* カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>

12分で測定可能なNT-proBNPが、
心不全の診断と病態把握をサポート。

LumiraDx – ルミラ 測定機器 –



販売名: ルミラ 測定機器 製造販売届出番号: 13B1X00201000101

指先穿刺血でNT-proBNPが測定できる
唯一*のポイントオブケア検査 *2025年8月現在



迅速測定

わずか12分で確かな測定結果を報告



微量検体

少ない検体量(20μL)で、患者さんの負担を軽減



ポータブル

小型でバッテリー駆動のため持ち運びが簡単
必要な場所で必要な時に測定可能



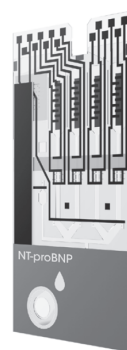
シンプル

直感的な操作で誰もが簡単に使えるワークフロー



保管が簡単

試薬は冷蔵保存の必要がなく2~30℃で保存が可能



体外診断用医薬品

販売名: ルミラ・NT-proBNP テストストリップ

製造販売認証番号: 306AIEZX00001000

その他の測定項目

HbA1c

CRP

SARS-CoV-2 Ag

SARS-CoV-2 & Flu A/B

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

<https://www.roche-diagnostics.jp>

☎0120-600-152

diagnostics.roche.com

患者さんの Quality of Life の
向上が私たちの理念です。

健保適用

TEIJIN

●在宅酸素療法



酸素濃縮装置(テレメトリー式パルスオキシメータ受信機)

ハイサンソ*i*

販売名:ハイサンソ*i*

認証番号:230ADBZX00107000

●在宅酸素療法



酸素濃縮装置(呼吸同調式レギュレータ、
テレメトリー式パルスオキシメータ受信機)

ハイサンソ ポータブル*αIII*

販売名:ハイサンソポータブル*αIII*

認証番号:304ADBZX00043000

●NPPV療法



汎用人工呼吸器(二相式気道陽圧ユニット)

NIPネーザル*®* V-E(タイプ名)

販売名:NIPネーザルV

承認番号:22300BZX00433000

●ハイフローセラピー



加熱式加湿器

F&P AIRVO™2

販売名:フロージェネレーター-Airvo

承認番号:22500BZX00417000

F&P myAIRVO™2

販売名:フロージェネレーター-myAirvo

承認番号:22800BZX00186000

●ASV療法



二相式気道陽圧ユニット

AirCurve TJ

販売名:レスメドAirCurve 10 CS-A TJ

承認番号:22900BZX00028000

●CPAP療法



持続的自動気道陽圧ユニット
(持続的気道陽圧ユニット、加熱式加湿器)

スリープメイト11

販売名:スリープメイト 11

承認番号:30300BZX00343A01

帝人ファーマ 医療関係者

検索



ご使用前に電子添文および取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

帝人ファーマ株式会社 帝人ヘルスケア株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

QOL002-TB-2401-2
2024年1月作成

Let's do what we can do now to protect an important person

大切な人を
守るために、
今出来ること

株式会社エムテックは最先端の循環器関連製品や心臓血管外科製品の
専門商社として、医療現場の発展に貢献してまいりました。
そのスキル、知識を医療現場だけでなく地域のために活かし、多様な
ニーズと向き合い多くの「いのち」を守ることを新たな使命として全
力で皆様をサポート致します。

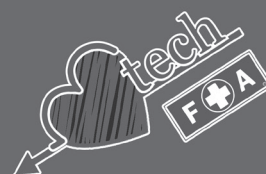


医療機器総合専門商社
株式会社 エムテック



〒939-8095 富山県富山市大泉中町 9-1 TEL.076-422-1539

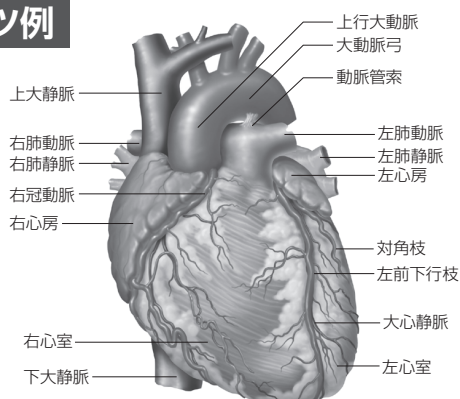
<http://mtech222.com/>



トーアエイヨー株式会社『医療関係者向け情報』会員限定コンテンツ 「インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス」のご紹介

コンテンツ例

心臓の図
(正面)



■「インフォームドコンセントのための心臓・血管病アトラス」は、循環器疾患患者さんへのインフォームドコンセントにご利用いただくための病態・検査・治療に関するイラスト・画像集です。

■パソコンやタブレット型情報端末での患者さん説明をはじめ、イラストや画像をダウンロードいただけます。

■ご利用には、会員登録が必要となります。

コンテンツへのアクセスは

URL <https://med.toaeiyo.co.jp/contents/atlas/index.html>

トーアエイヨー アトラス

検索



トーアエイヨー株式会社
〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-10-6

2020年12月作成 ATA4201K

薬価基準収載

選択的尿酸再吸収阻害薬 一高尿酸血症治療剤一



ユリス錠 0.5mg
1mg
2mg

〔ドチヌラド〕

処方箋医薬品^{注)}

URECE® Tablets 0.5mg・1mg・2mg

注) 注意一医師等の処方箋により使用すること

※効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む
注意事項等情報は電子添文をご参照ください。



販売＜文献請求先及び問い合わせ先＞
持田製薬株式会社
東京都新宿区四谷1丁目7番地
TEL 0120-189-522 (くすり相談窓口)

製造販売元＜文献請求先及び問い合わせ先＞

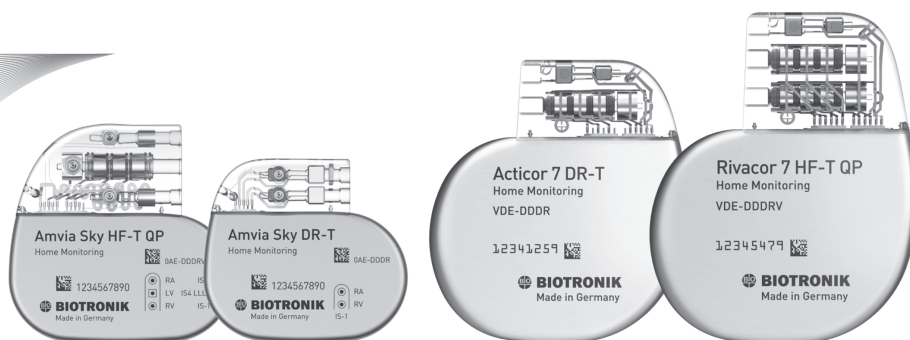
株式会社 富士薬品

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-12-5 沢田ビル6階
TEL 048-644-3247 (カスタマーサービスセンター)

2025年1月作成 (N6)



BIOTRONIK は、日本の医療従事者のご意見を
具現化しています。



製造販売業者

バイオトロニックジャパン株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー

Tel.03-3473-7471 Fax.03-3473-7472

外国製造業者

BIOTRONIK SE & Co. KG (ドイツ連邦共和国)

製品の詳細に関しては、該当する医療機器の電子化された添付文書をご確認いただくか、弊社営業までお問い合わせください。

販売名: アムヴィア Sky

販売名: アムヴィア Sky HF-T

販売名: アクティコア 7 ICD ProMRI

販売名: リヴァコア 7 CRT-D ProMRI

医療機器承認番号: 30500BZX00070000

医療機器承認番号: 30500BZX00069000

医療機器承認番号: 23100BZX00029000

医療機器承認番号: 30500BZX000218000



BIOTRONIK
excellence for life



CardiMax9 with AI technology

AI 技術で心電図検査の未来を照らす

フクダ電子のME技術を結集した心電図検査装置、「CardiMax9」。

そこにAIテクノロジーを用いることにより、

隠れ心房細動(PAF)リスクを推定する機能を搭載いたしました。

心電図検査を新たなステージへと進める一台です。



隠れ心房細動リスク
推定機能搭載

発作時の心電図を記録することが難しい心房細動。

洞調率時の心電図をAIで解析し、過去に発作性心房細動を発症していた可能性を
4段階のリスクレベルでお知らせします。

心電図検査装置
FCP-9900Ai システム

医療機器承認番号: 30600BZX00127000

販売名: カーディマックス FCP-9900Aiシステム

管理医療機器 特定保守医療機器

本機能による解析結果は、大規模多施設研究で収録された心電図データを
基に当社が構築したAIモデルにより発作性心房細動の発症可能性を推定した
もので、厚生労働省の承認を受けた「カーディマックスFCP-9900Aiシステム
(承認番号: 30600BZX00127000)」に搭載されています。

この解析結果は同疾患発症の確実性を保証するものではなく、医師が行う
診断の補助を目的としたものです。

フクダ電子株式会社 〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 <https://www.fukuda.co.jp/>

AMGEN

最適使用推進ガイドライン対象品目



内なる声が、聞こえてくる。

今できることを、患者さんのこれからのために。



ヒト抗PCSK9モノクローナル抗体製剤

薬価基準収載

レパーサ[®] 皮下注 420mg オートミノーザ[®]
140mg ペンエボロクマブ (遺伝子組換え) 注
生物由来製品、処方箋医薬品 (注意—医師等の処方箋により使用すること)

Repatha

*販売中止: 経過措置期間満了日 2026年3月31日

※「効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報」
等詳細につきましては、電子添文をご参照ください。

製造販売 アムジェン株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号

【文献請求先及び問い合わせ先】 メディカルインフォメーションセンター 0120-790-549

2025年3月作成
EV0256004RM1

NOVARTIS

 Otsuka

アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI)

薬価基準収載

エンレスト[®] 錠
50mg
100mg
200mg
粒状錠 12.5mg
小児用 31.25mgEntresto[®] Tablets
Granules サクビトリルバルサルタンナトリウム水和物製剤

処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、
禁忌を含む注意事項等
情報等につきましては
電子添文をご参照ください。

製造販売 (輸入)

(文献請求先及び問い合わせ先)

ノバルティス ファーマ株式会社
東京都港区虎ノ門1-23-1 〒105-6333

ノバルティス ダイレクト

TEL: 0120-003-293 TEL: 0120-907-026

受付時間: 月～金 9:00～17:30 (祝日及び当社休日を除く)

提携

大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

文献請求先及び問い合わせ先

大塚製薬株式会社 医薬情報センター
〒108-8242 東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー

ENR00006IH0004

2024年7月作成

ER2407004

AT-Patch

ATパッチ心電図レコーダ

ATsens



連続7日間
記録可能

1time
USE

ディスプレイ ... メンテナンスフリー

13g

小型軽量 ... 電池や電極、メモリー一体型



耐水機能 (IP44) ... シャワー入浴可



クリアなECG波形

販売名：ATパッチ心電図レコーダ 一般の名称：長時間心電図データレコーダ 認証番号：304AHBZX00022000

製造販売業者

日本ライフライン株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目2番20号

<https://www.jll.co.jp>

JLL Japan Lifeline